撮り鉄の僕がコスプレ撮影を頼まれた結果
RA-KAILUM presents
らーかいらむ
RK COMICS
MAGAZINE CYBERIA
成年コミック

らーかいらむ

撮り鉄の僕がコスプレ撮影を頼まれた結果

Contents

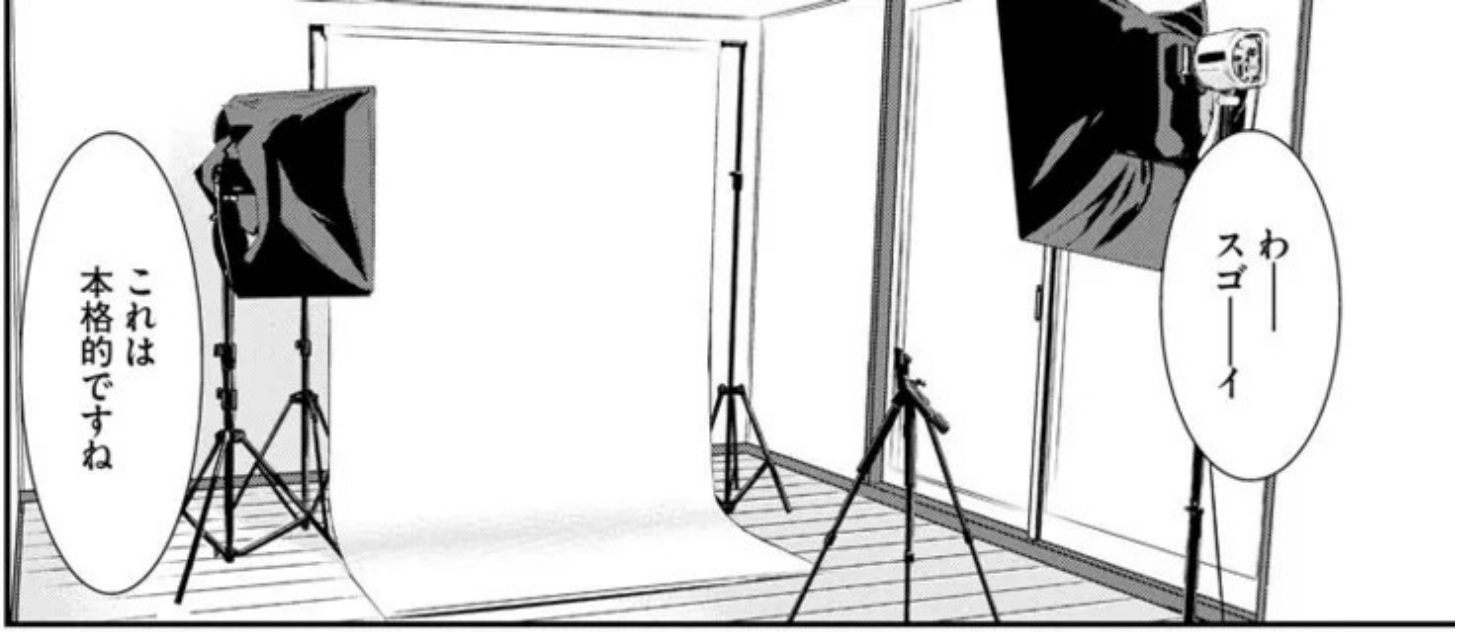
005 撮り鉄の僕がコスプレ撮影を頼まれた結果【第1話】
031 撮り鉄の僕がコスプレ撮影を頼まれた結果【第2話】
057 撮り鉄の僕がコスプレ撮影を頼まれた結果【第3話】
083 撮り鉄の僕がコスプレ撮影を頼まれた結果【第4話】
109 撮り鉄の僕がコスプレ撮影を頼まれた結果【第5話】
139 撮り鉄の僕がコスプレ撮影を頼まれた結果【第6話】
165 撮り鉄の僕がコスプレ撮影を頼まれた結果【第7話】
191 撮り鉄の僕がコスプレ撮影を頼まれた結果【最終話】
217 新妻強制プレイ

【第1話】

撮り鉄の僕がコスプレ撮影を頼まれた結果

撮り鉄の僕が
コスプレ撮影を頼まれた結果

ミツヒコ――
ピーポー
準備できてる？
う…うん
できてるよハル姉
おじゃまします
どぞどぞいらっしゃい
こんにちは――
みんなコッチだよ――
ドドドド


わ――
スゴ――イ
これは
本格的ですね

コイツのお父さん
カメラマンなんだ
へ――
アハハ…
でもコイツ自身は
電車ばかり撮ってる
撮り鉄なんで
コスプレ撮影は
初めてだから
ふ――ん

私たちも初めての
経験だからあ
今日はよろしく
お願いします
あ…
はい！
デレデレ
するなっ
着替える
から出てけ
う…うん

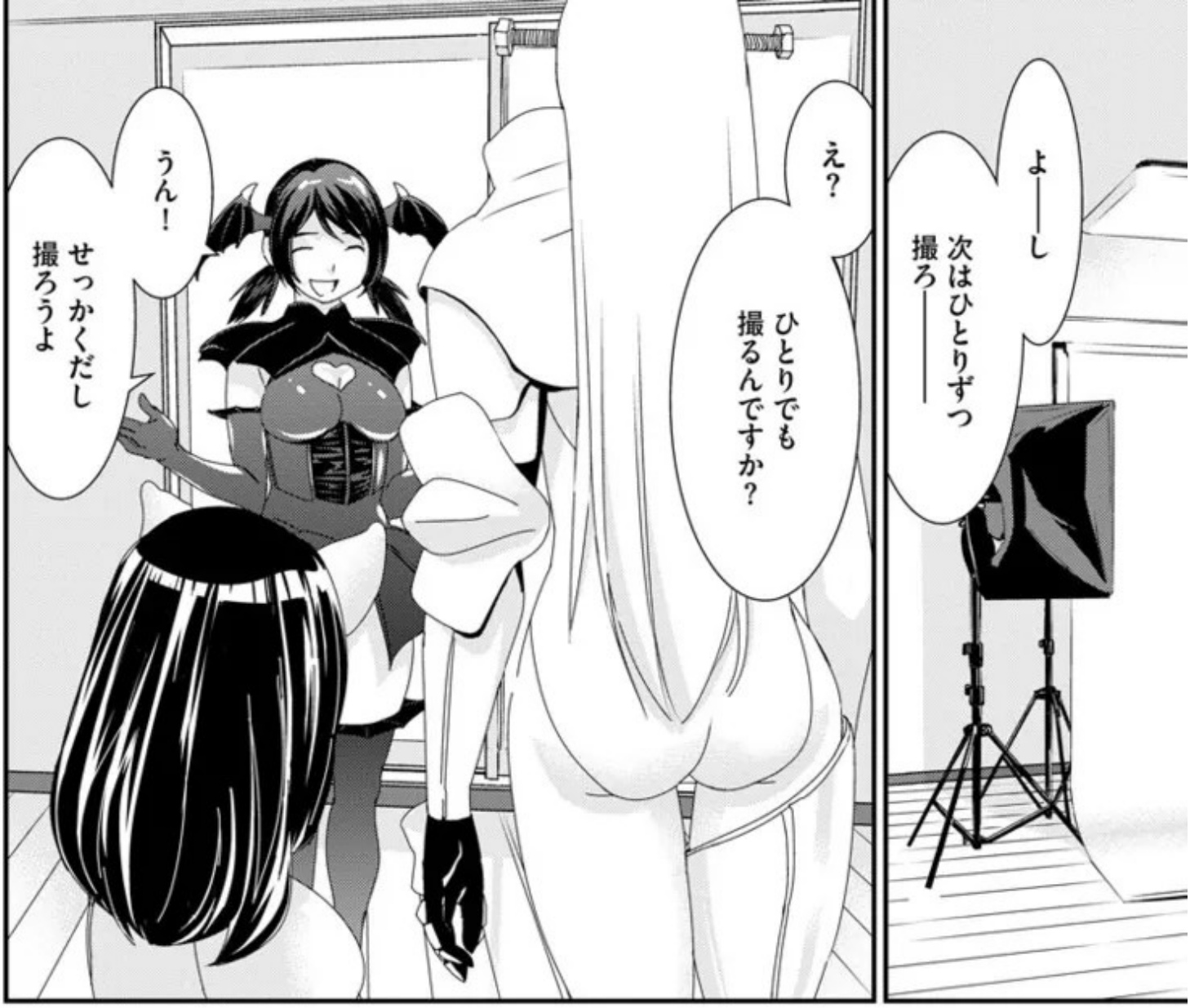
彼おとなしいね？
え？ミツヒコのコト？
うんうん
ヨミとノノがいるからだよ
アイツ結構生意気なんだから！
…で？
つきあってるんですか？
うんうん
ちょっと止めてよヨミ
アイツとは幼稚園からの腐れ縁なだけでそんなんじゃないから！
頼りないし年下だし
言ったら弟分ってとこかなあ
なるほど…

じゃあ撮影始めるから入って――
ガチャン
あ…うん
あっスゲエ僕このアニメ知ってるよ！
この衣装はゲーム版だけどね！
へ――
オ――！
やっぱ電車撮るのとは違うなあ
なんかいろいろとコーフンしてしまうっ
ヨミさんだっけ
綺麗な人だなあ
衣装を作るのはいいけど
撮影となるとやっぱり照れちゃうね
だよね――
ノノさん胸でけー

ちょっと
ミツヒコぉ！
えっ!?
この画像は他の人に
見せたらダメだからね！
じゃ じゃあなんの
ために撮るの？
記念よ記念！
私たちは来年もう
卒業でしょ？
みんなバラバラになる前に
何か一緒にしようって
コトでこうなったの！

そうなん
だ……
でも
似合ってるし
かわいいから
何か
もったいない
な――――

コラ！ミツヒコ
バカにするなっ
わっ
かわいいじゃなくて
そこは綺麗でしょ？
キレイ！
ごめんなさい
みなさん綺麗
です――――


よ――し
次はひとりずつ
撮ろ――
え？
ひとりでも
撮るんですか？
うん！
せっかくだし
撮ろうよ

ミツヒコ？
いいよね！
う…うん
まだまだ
撮れるよ

じゃあ私は
コンビニで飲み物
買ってくる！
あ…
ボクも行きます
ちょっとハル
その格好で行くの？
気にしな
――い♪

それじゃ
行ってくるね！
あ――ダメよハルっ
ガチャ
バタン

も――
いつもああ
なんだからあ
相変わらずだな――
アハハ…

じゃっ
ノノさんから
撮りましょう
え？
うん
でも…
私太ってるから
変じゃないかなあ
え!?
そんなコト
ないですよ――

コレ見て
ほら
綺麗に撮れ
てるから——
あら！
ホント…思ったより
いいかも——
やっぱりミツヒコ君って
撮るのじょうずなんだ——
えへへ
あら？

コレ…私の胸
ばかり撮って
な——い？
え!?
そ…そんな
コトないけ
ど……
ホントに？
ホント
ホント
そんな撮り方
してない
よぉ

でも乳首立ってるのばっちり写ってた――…
え？
ち…くび？

衣装がこんな擦れるとは思わなかったのよね
そ…
そうなんだ…

ミツヒコ君も撮影中オチンチン立ってたよね？
オチ？
私弟がいるから男のコのコト知ってるよ？
今もおっきくなってるね
わあっ
ごめんっ
ごめんなさ――い

こっコレで…この姿で撮影しろっていうの!?
ら…楽？
だって窮屈だもんね
その方が楽だよ
ピロン

楽かもしれないけど——
おちつかないよ——っ
それにしてもなんでそんなに大きくなったの？
え？
コレはその…
ビクビク

3人の衣装やポーズが刺激的だったから…
そっか——

じゃあこんなポーズどう？
弟の隠してた本で見たんだけど――…
わあっ
そんなポーズ撮ってもいいの――!?
ホントに反応する――
えっオパ…イ？
ミツヒコ君はオッパイ好きなのかなあ？
いいけど――ハルたちには内緒にしてね
スゴイそり返ってる――
は…はいっ
ムキ
ムキ

撮ってるだけで我慢できなければ――
さわってもいいよ？
ホントに？
うん
さわりたかったらだけど――…
さっさわりたいっ
さわってみた――い!!
どう？
かな？
ヤバい
やっわらかっ

何コレ
スゴっ
スンゴっ
スっゲ
あ…

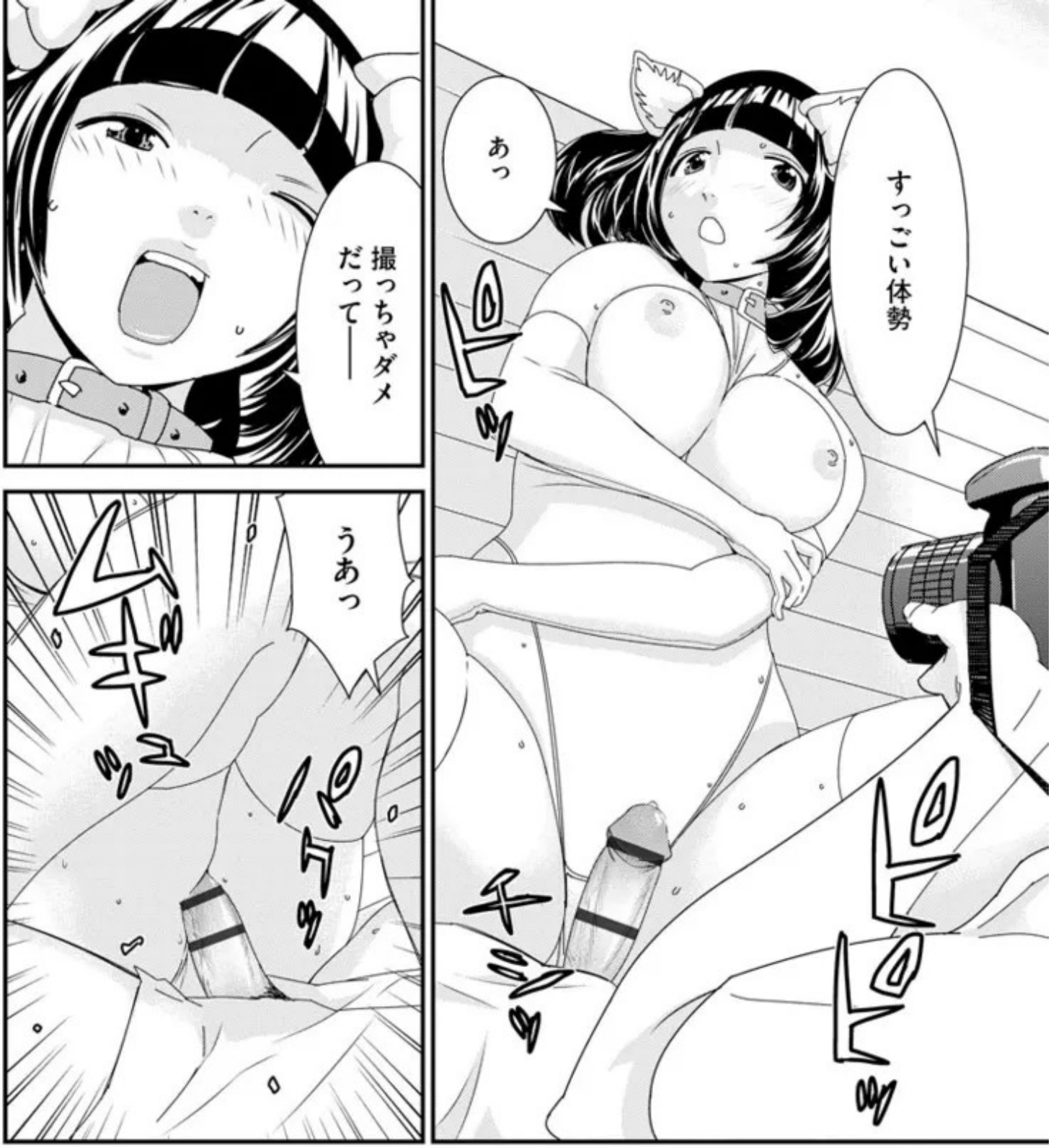
はっ
僕っ夢中になって…
ごめんなさいっ
ううんいいのよ

それより…
直接さわってみたら――?
あわっ

きっ綺麗だっ
めっちゃ綺麗っ
あっ
コラ
撮るのは
ダメだよ——
そっ
それじゃ
舐めて
舐めていい？
うん
いいよ

あふっ
ダっメ…
そんな舌先で
先だけ舐められたら
乳首がコリコリ
硬くなるからあっ

んんんっ
あぶっ
あぶっ
お…
溺れてしまう――っ
あっ


すっごい体勢
あっ
撮っちゃダメだって――
うあっ

コ…レ…
内ももがめちゃめちゃやわらかくて…
気持ち――っ

あ――っ
チンコが熔け
そ――っ
コレ…ちょっと
マズくない？
オチンチン
カッチカチだし
先からお汁が
どんどん出て
くる――っ

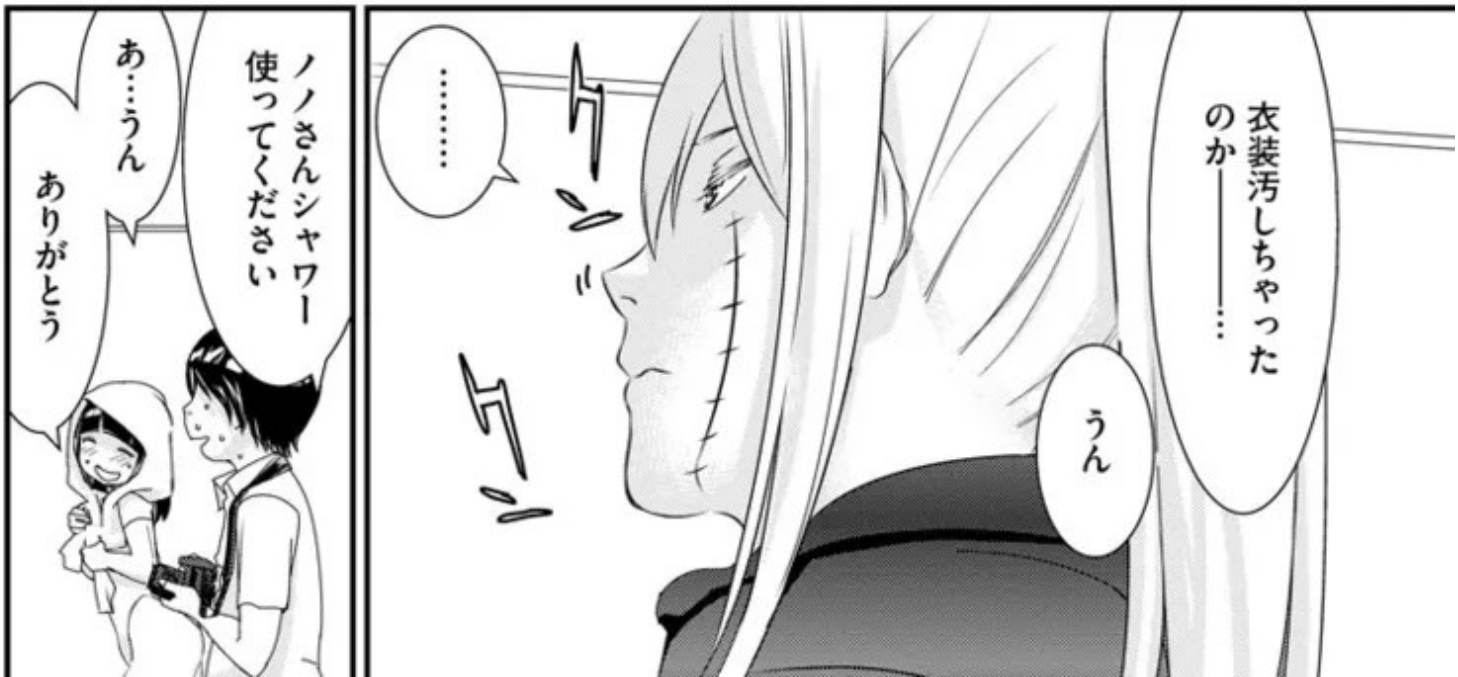
あ――っ
出るっ
射精しちゃうよ
コレ――っ
待って待って
そのまま
出したら衣装に
付いちゃうから
そんなっ
でも…

この中で
ピュッピュすれば
汚れないから
ハメちゃえば？
ね？
オッ
マッ
ンうっ
きゃあっ

で…
出ちゃった…
ご…
ごめんなさい
トロ…
う…うん
ただいま
!!
でも衣装(コレ)
どうしようか？

ミツヒコ――
やってる――？
あれ？
どうしたの？
イヤ――
タタッ

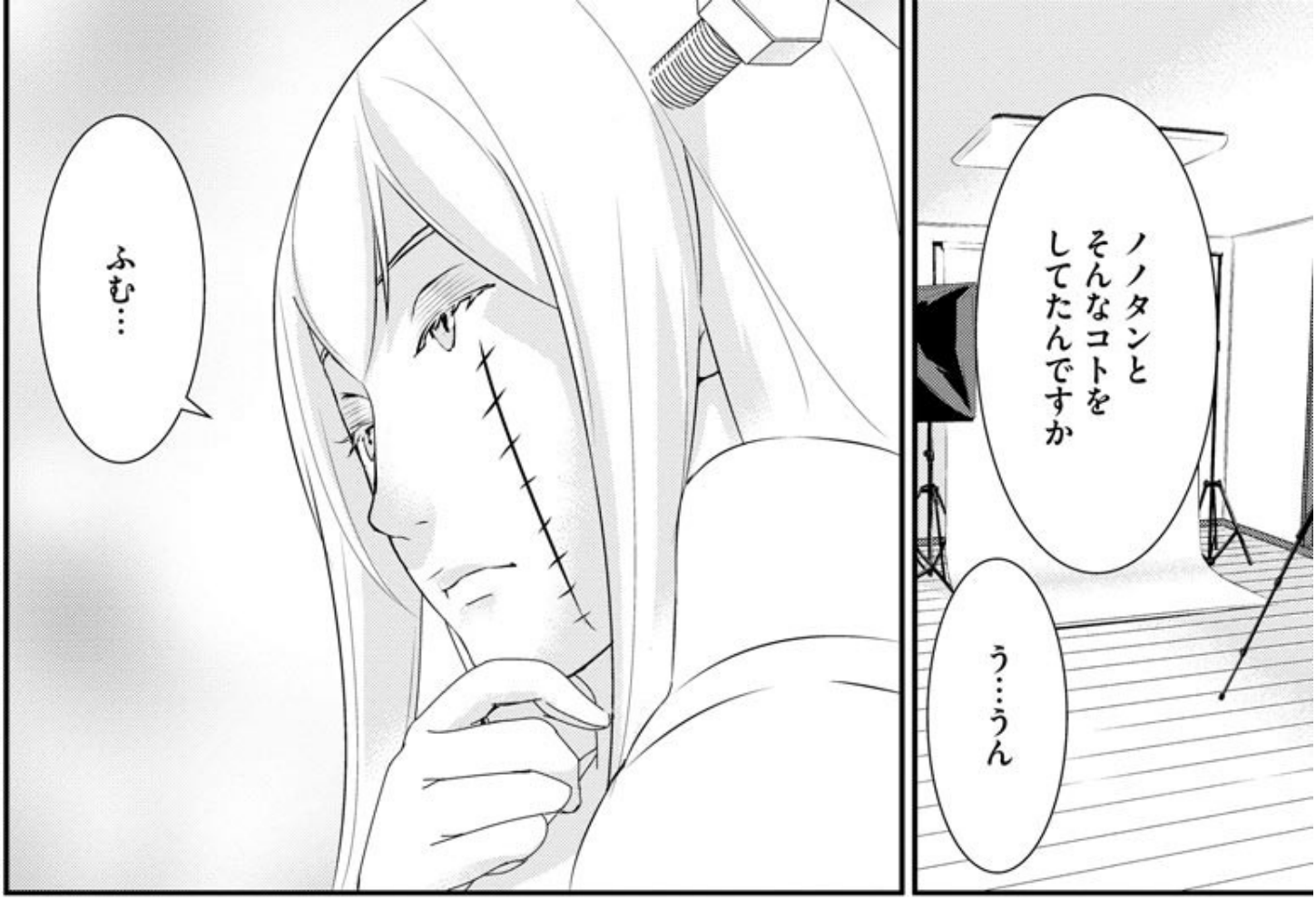
えっとね
飲み物こぼしちゃってね
え――!?
大丈夫？


衣装汚しちゃったのか――…
うん
……
ノノさんシャワー使ってください
あ…うん
ありがとう

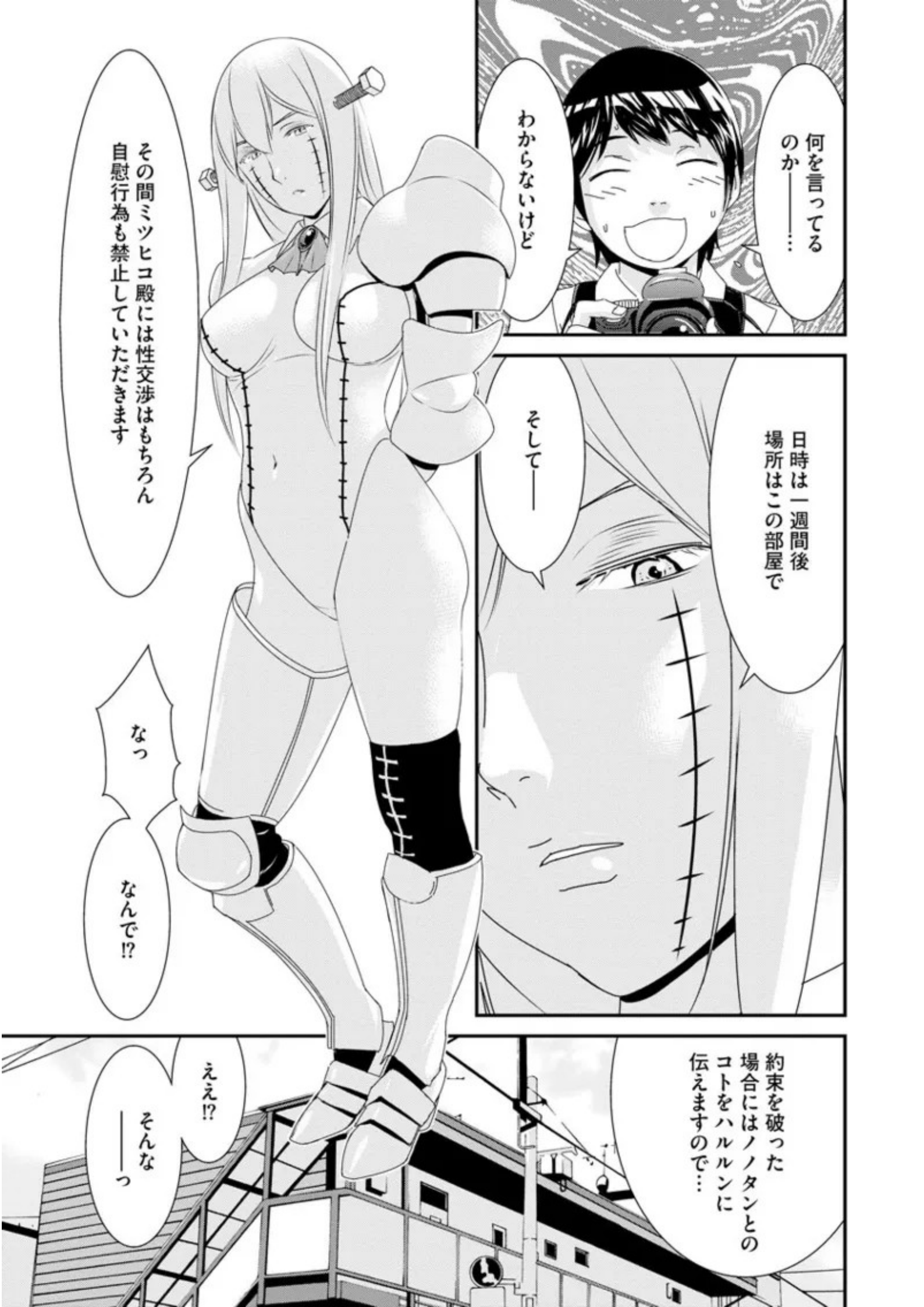
ミツヒコ殿
はい？
この栗の花のような匂いはもしかして…
ウワサに聞く精液の匂いではないですか？
ボン
えっ!?

ズボンを脱ぎましたね？
シャツが出ていますよ
ボクに何があったか教えてください

何なに？
次はヨミが撮るの？
何よアイツゥ
生意気？
ハル姉ごめん
ヨミさんと打ち合わせするからさ
なっ


ノノタンと
そんなコトを
してたんですか
う…うん
ふむ…

それではまだ
ミツヒコ殿は
童貞である
と――――…
えっ
ま…まあ
そうだけど
ボクはかねてより
初めての性交渉は
卒業前にと心に誓って
いたのですが――――…
え?
その相手を
ミツヒコ殿にお願い
するコトを今
ココに決めました
はあ!?


何を言ってるのか――…
わからないけど
日時は一週間後
場所はこの部屋で
そして――
その間ミツヒコ殿には性交渉はもちろん
自慰行為も禁止していただきます
なっ
なんで!?
約束を破った場合にはノノタンとのコトをハルルンに伝えますので…
ええ!?
そんな――っ

は――っ
何よその疲れ切った顔
ちゃんと撮ってよね！
ハル姉の友達ってさ…
個性的だよね…
ん？
何なに？
好きになっちゃったあ？
違っ…
ヨミ？ノノ？どっちなのよ――？
バカね！
あのコたちがアンタなんか相手にするはずないから！
そ…そうだね…
to be continued

【第2話】

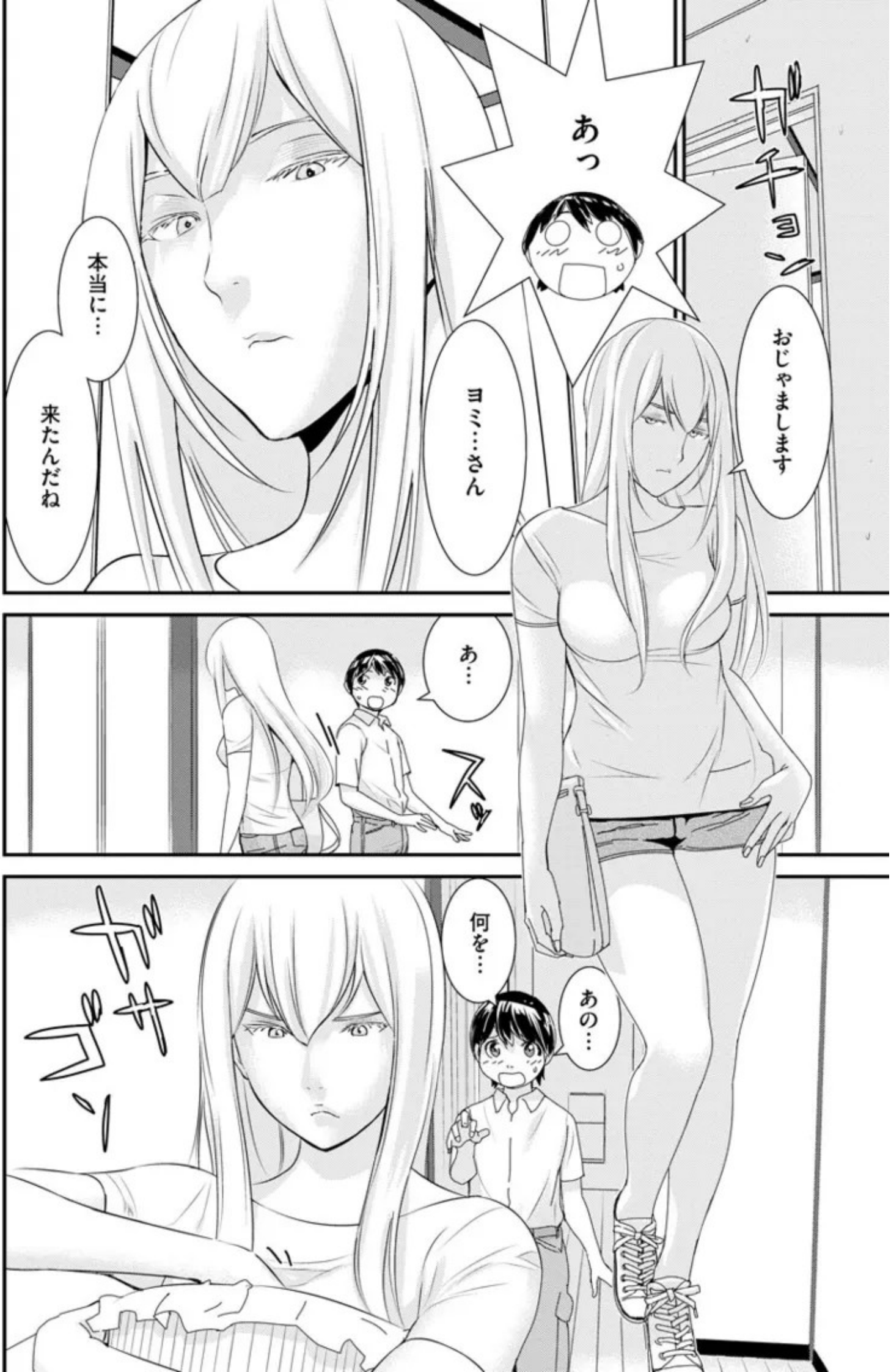
撮り鉄の僕がコスプレ撮影を頼まれた結果

一
撮り鉄の僕がコスプレ撮影を頼まれた結果

あ――っ
ソノさ――ん
やわらか――っ
気持ち――っ

はっ
またノノさんの夢見ちゃった…
あのやわらかな感触…
思い出しただけで…
あ――っ抜きたいっ
けど…
1週間後ボクの初めての相手をするまでは――
性交渉はもちろん自慰行為も慎んでください！
…ってヨミさんに言われたから…
期待して真面目に我慢してる僕って
かなり恥ずかしい？
あれ・・って本気なのかな？
もしからかわれているのなら

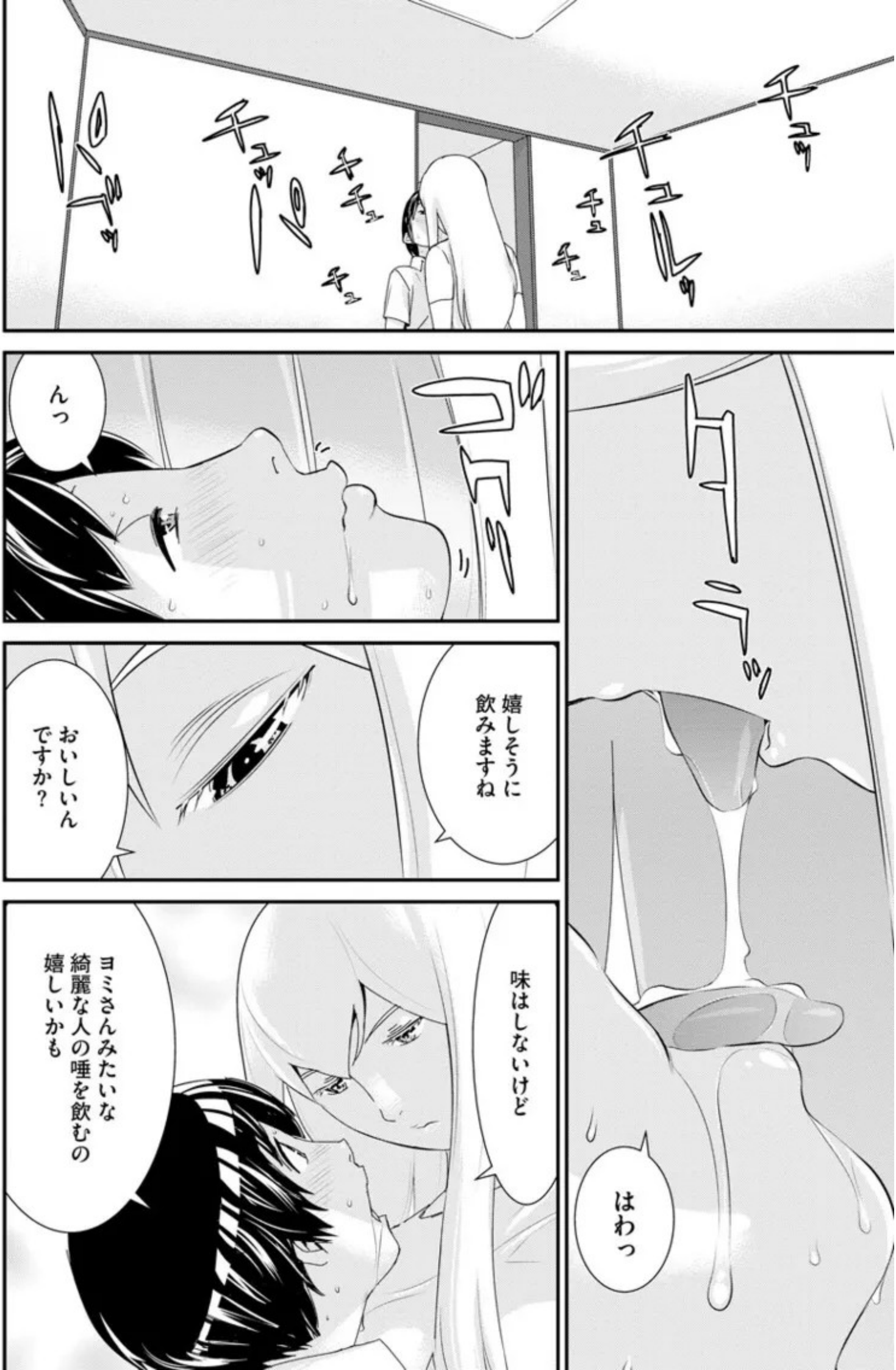
カチョ
カチョ
今日で
あれから
1週間…
ファイル　プリント　メール　書き込み　開く
やっぱこの人
めちゃめちゃ
綺麗だな
こんな美人と
SEXできるとか
ありえないでしょ
ヤバ――イ
コーフンしてきた
この画像オカズに
抜いちゃおかな…
まさか…

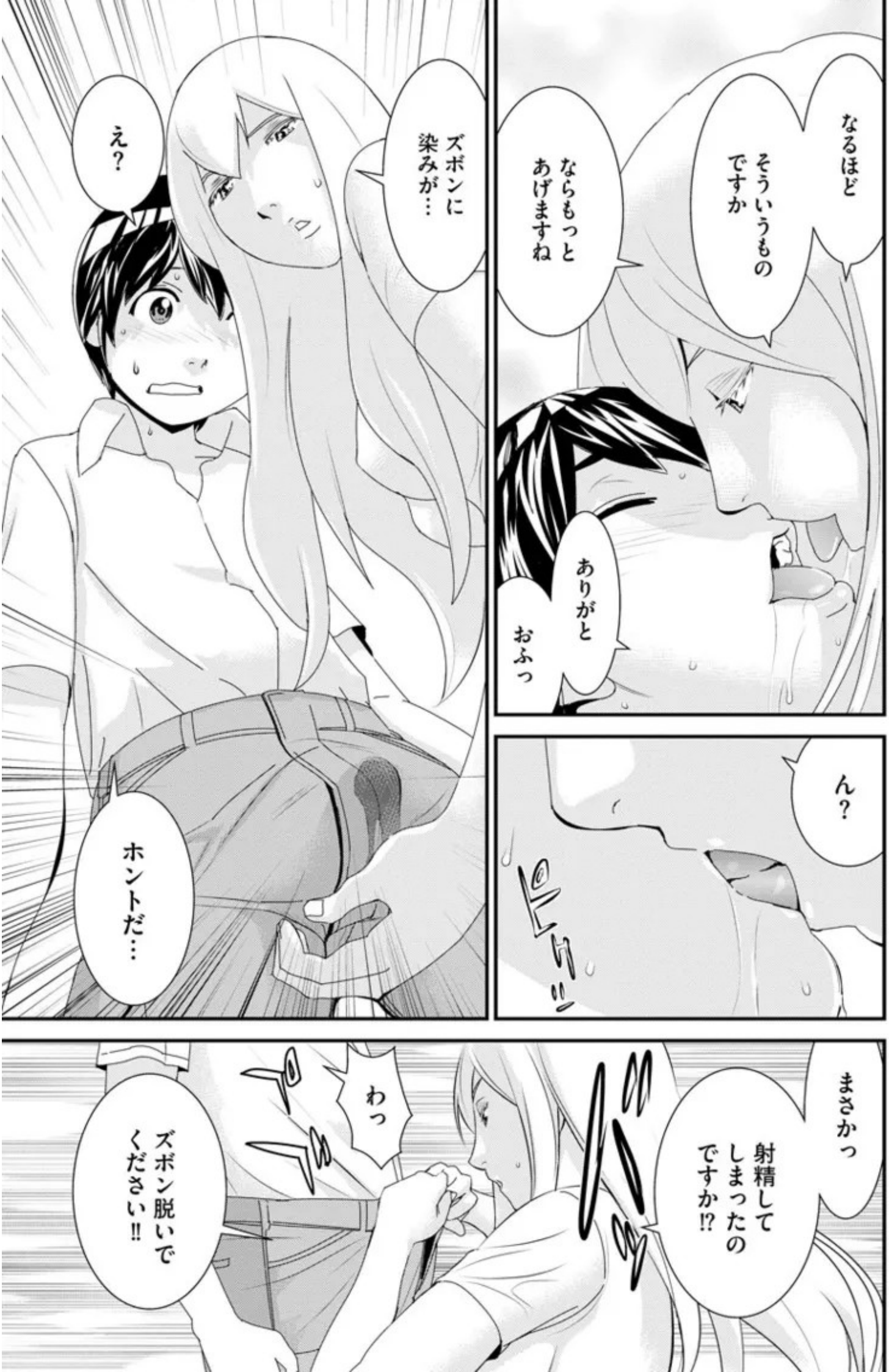

ガチャン
おじゃまします
あっ
ヨミ…さん
本当に…
来たんだね
あ…
何を…
あの…
ガサゴソ

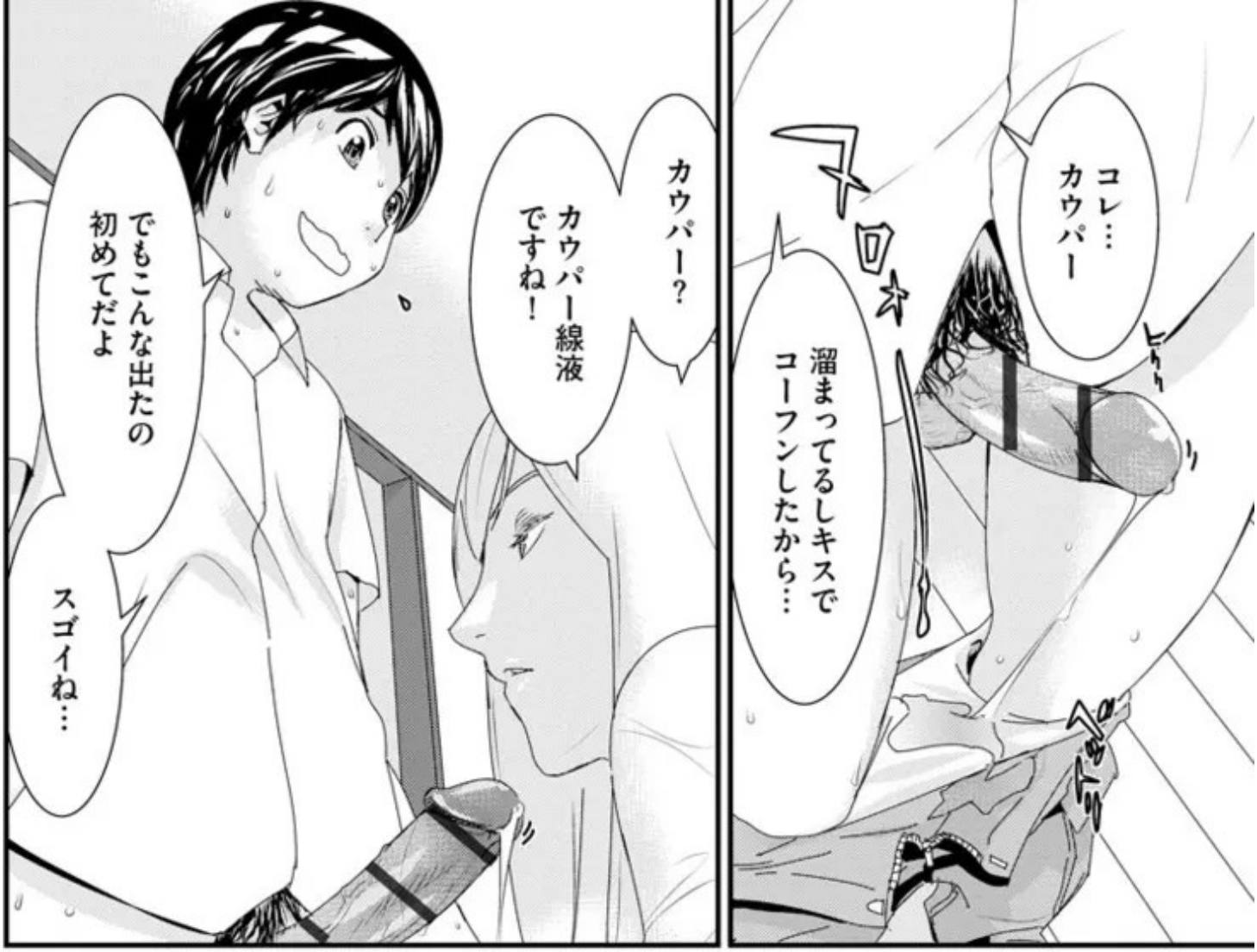
ピンポーン
約束守ってくれたみたいですね
え？
ミツヒコ殿を1週間見張って
ゴミの内容物部屋の出入りも調べましたが…
女性との接触も・・アノ匂いのする物もありませんでした
ずっと見張ってたの――!?
普通そこまでしないでしょ！
ヨミさんは何がしたいの？
より良い初めての性交渉です
そして…
ミツヒコ殿はそのパートナーに最適と判断しました

ミツヒコ殿…
高ぶってますか？
え？
ボクも1週間
自慰行為を禁止
していました
よ…ヨミさんも
オナ禁？
…てか オナニー
するんだ…
しますよ
ボクは小学生
からしてます
そのころから興味が
あったので性について
ずいぶん調べました
でも残念なコトに
今まで殿方との出会いに
恵まれなかったのです
そこでミツヒコ殿が
よければですが
ボクと…
ムギュ
ボクとともに性の探求を
していきませんか？
た…探究って…

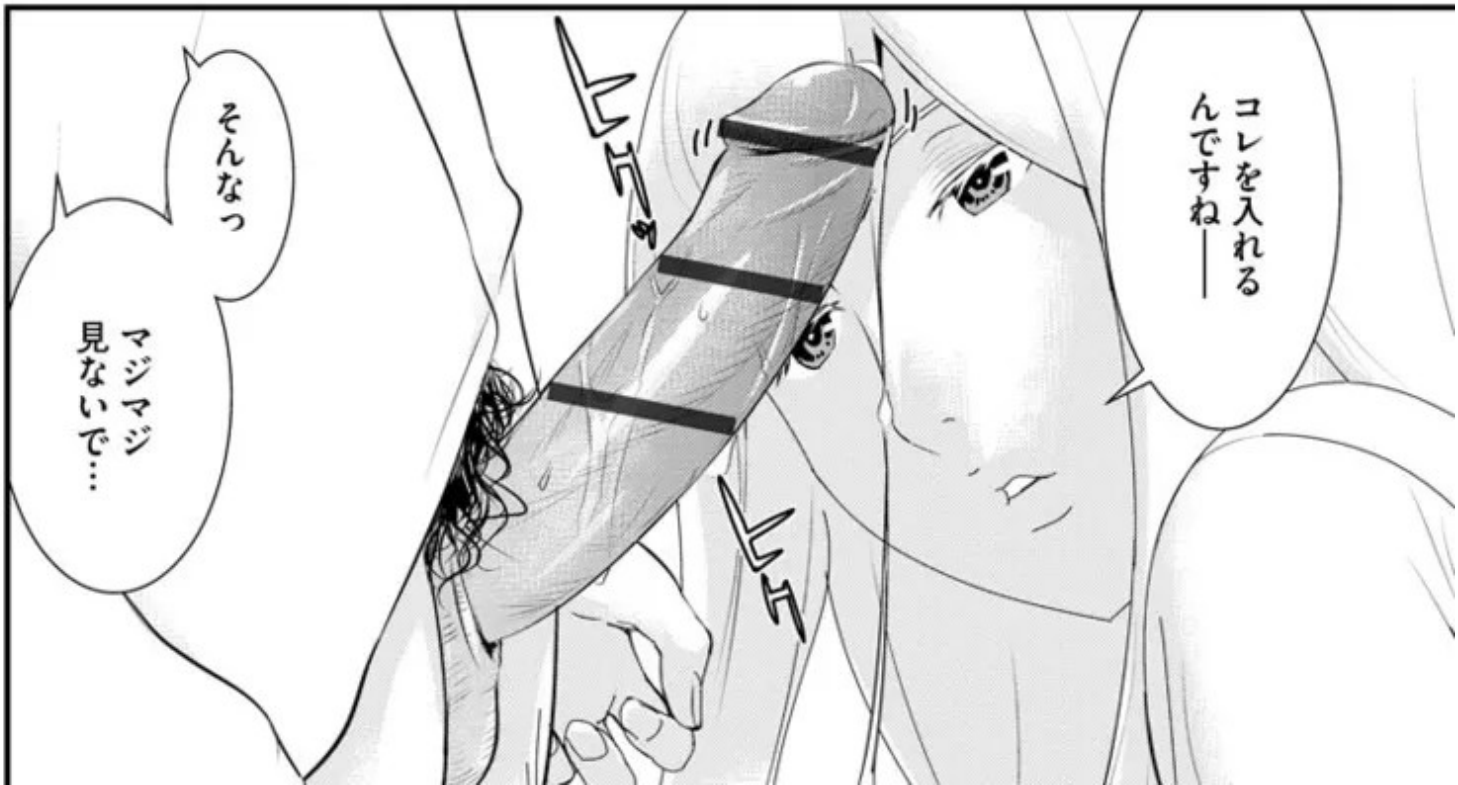
例えば
こんな…
むにゅ
!!
ねむ
ん
はっ
あ
ペロ
ミツヒコ殿自ら舌を絡めてきたというコトは――
ボクの申し出に答えたととらえていいのですね？
え？
そういうコトになるの!?


チュッ
チュルッ
チュ
チュ
チュッ
チュ
チュ
パブッ
タラッ
はわっ
ゴクッ
んっ
嬉しそうに飲みますね
おいしいんですか？
味はしないけど
ヨミさんみたいな綺麗な人の唾を飲むの嬉しいかも

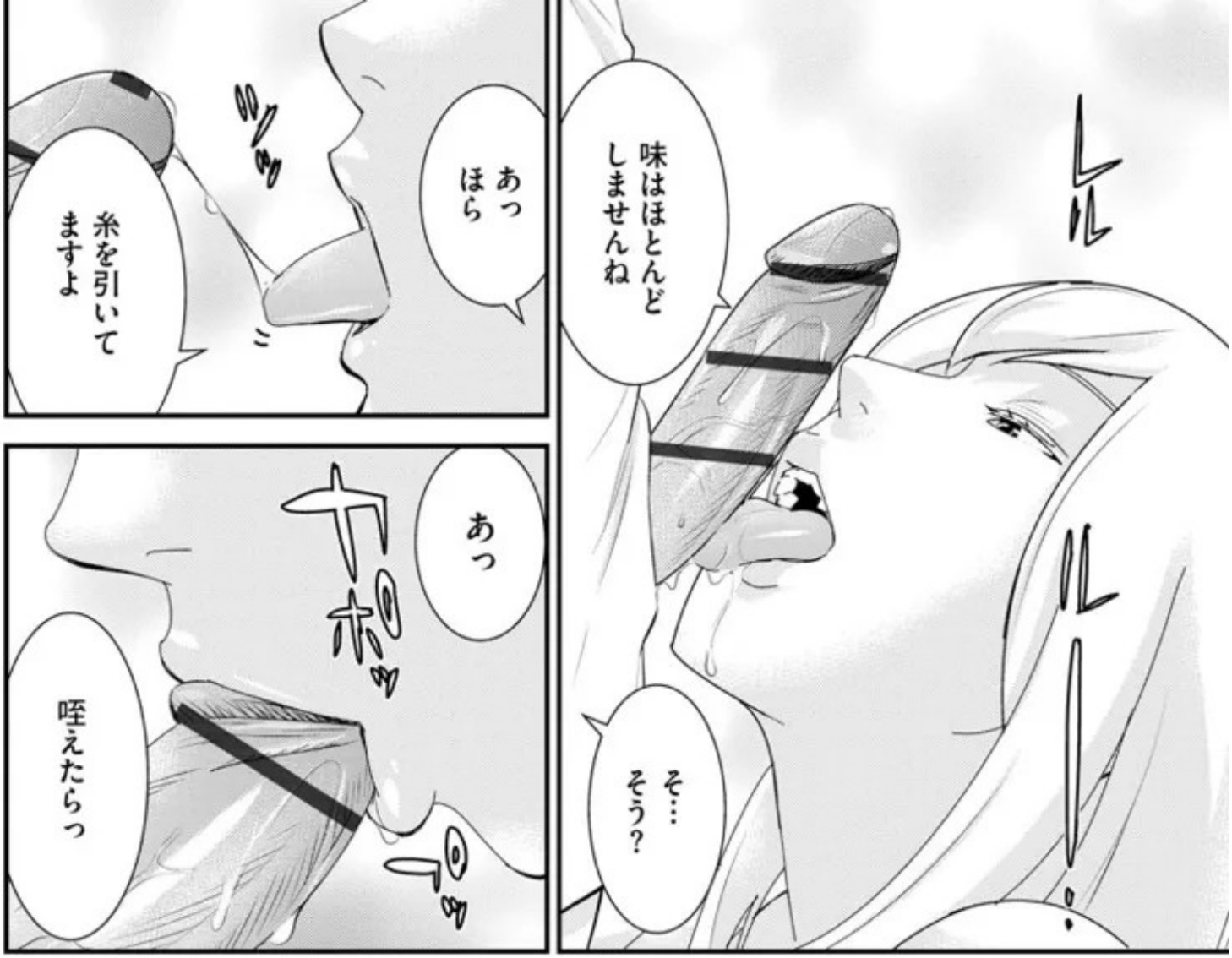

なるほど
そういうものですか
ならもっとあげますね
ありがと
おふっ
ん？
ズボンに染みが…
え？
ホントだ…
まさかっ
射精してしまったのですか!?
わっ
ズボン脱いでください!!

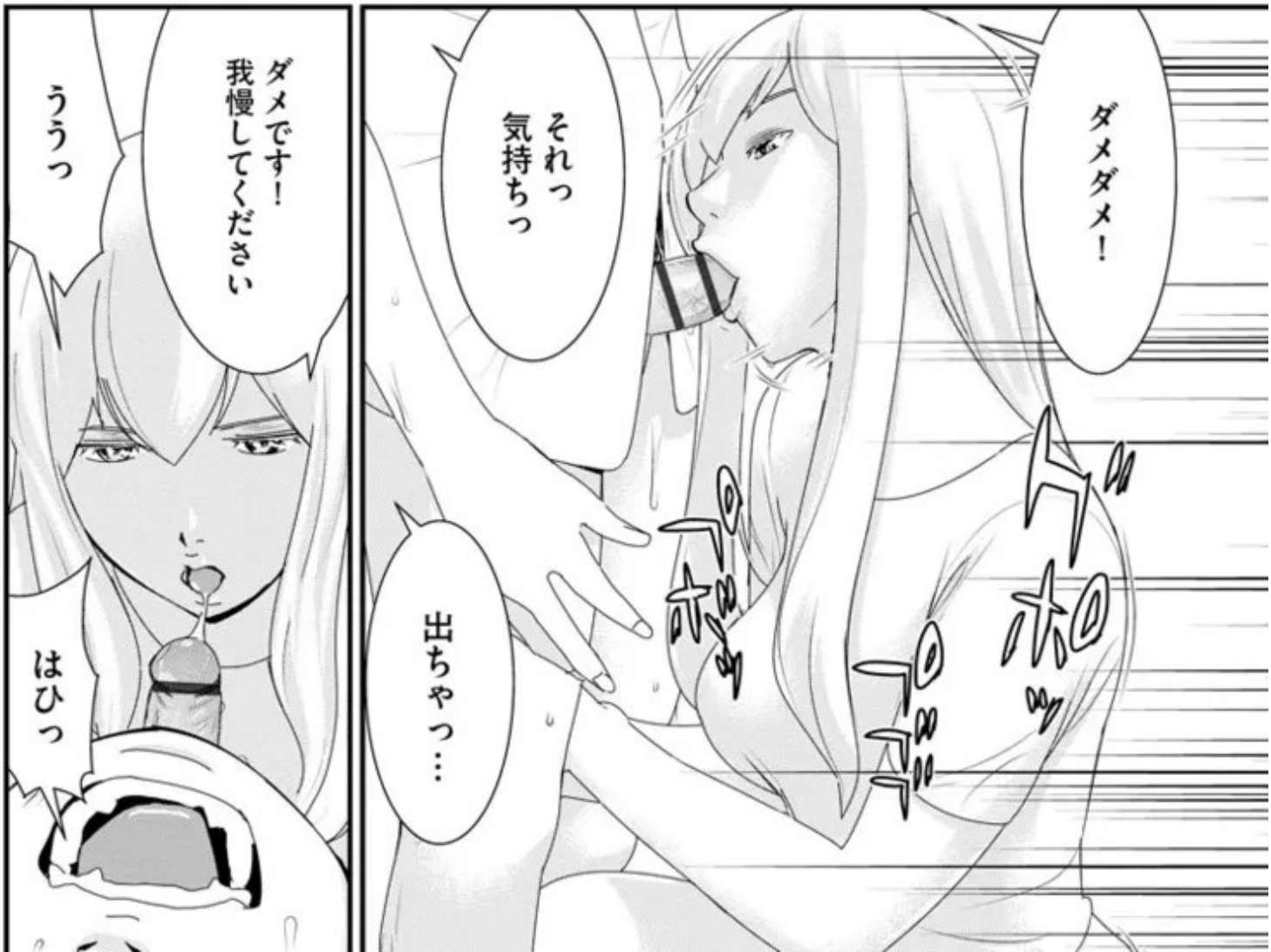

コレ…
カウパー
溜まってるしキスで
コーフンしたから…
カウパー？
カウパー線液
ですね！
でもこんな出たの
初めてだよ
スゴイね…

それに
しても…
画像で
何度も
見ましたが
ぶむ
実物の
男性器は
存在感が
違います


コレを入れる
んですね——
そんなっ
マジマジ
見ないで…

もしかして
舐めてほしいですか？
え!?
ほ…ほしいけど出ちゃうかもっ
よかった…
我慢できるなら舐めてあげます
どうしますか？
な…めっ
我慢するっ
舐めてっ我慢するからっ
ボクも舐めてみたかったんです
うあっ


味はほとんどしませんね
そ…そう？
あっほら
糸を引いてますよ
あっ
咥えたらっ

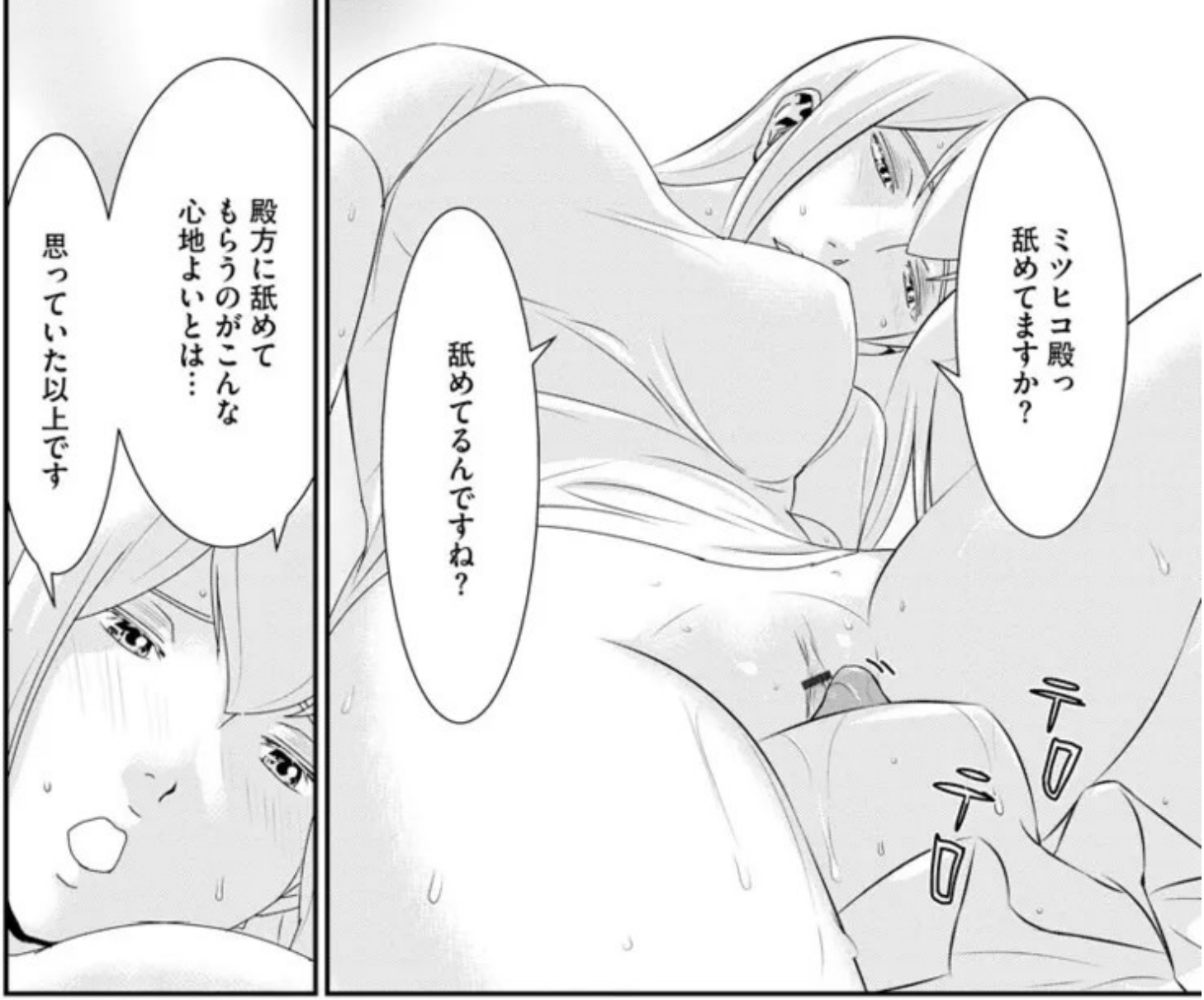

ダメダメ！
それっ気持ちっ
出ちゃっ…
ダメです！我慢してください
ううっ
はひっ

ミツヒコ殿のカウパー線液と同様に
ボクも先ほどから膣液が多量分泌されてまして…
え？
あ…
1週間の禁欲ってスゴイものですね
スルッ
不快なので脱ぎます
ぬっ
ボクも…
こんな濡れたの初めてです
ッ――ッ
そ…そうなのか――…

溢れてしまっている
クチュクチュ…
床を汚してしまう…
ゴクリ
……
もしかして――…
飲みたいのですか？
うん…
ミツヒコ殿本気ですか？
ダメ？

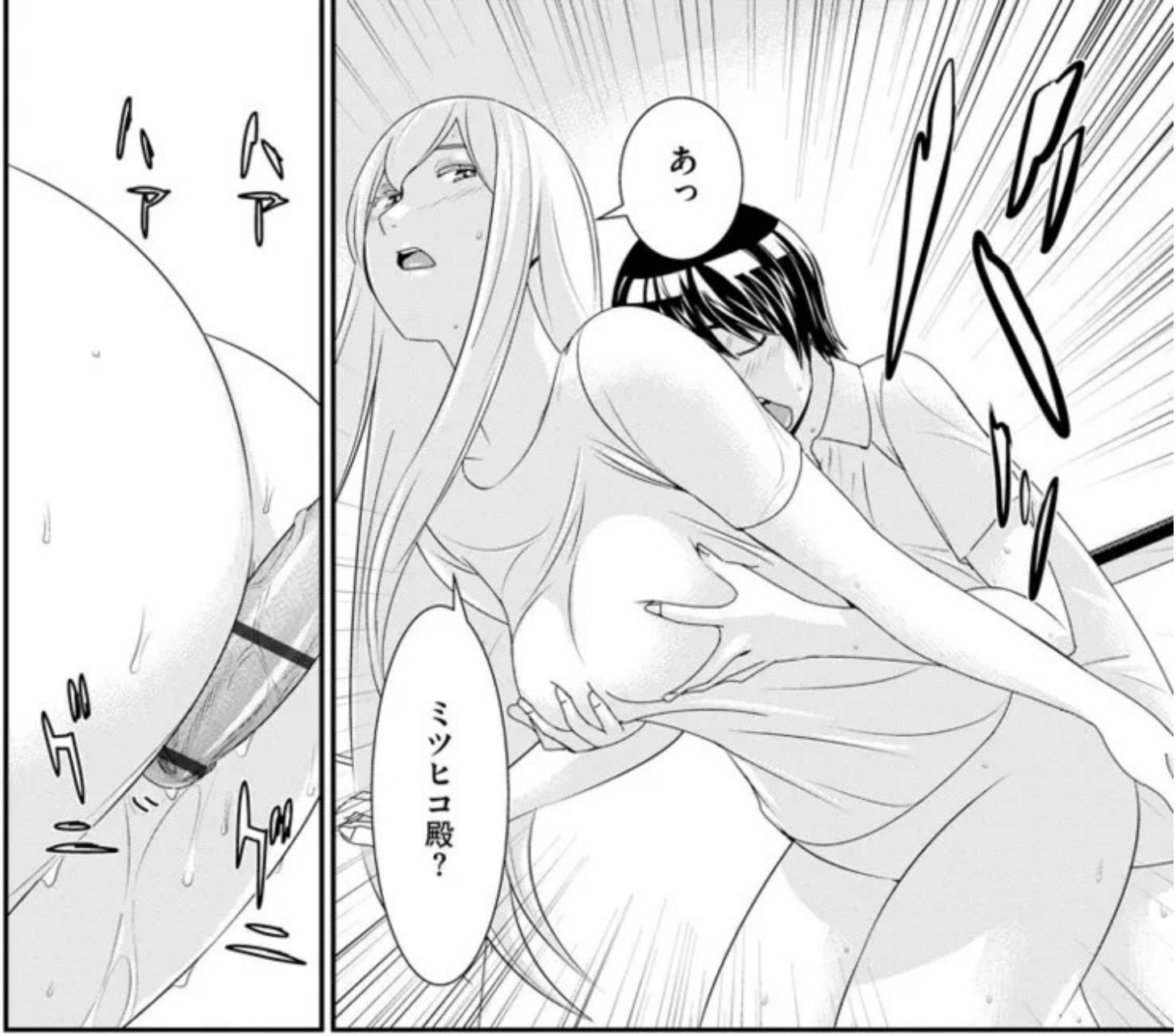
この前はノノタンの女性器を見ただけで射精してしまったのですよね？
まだ射精されては困るのですが
我慢できますか？
た…多分

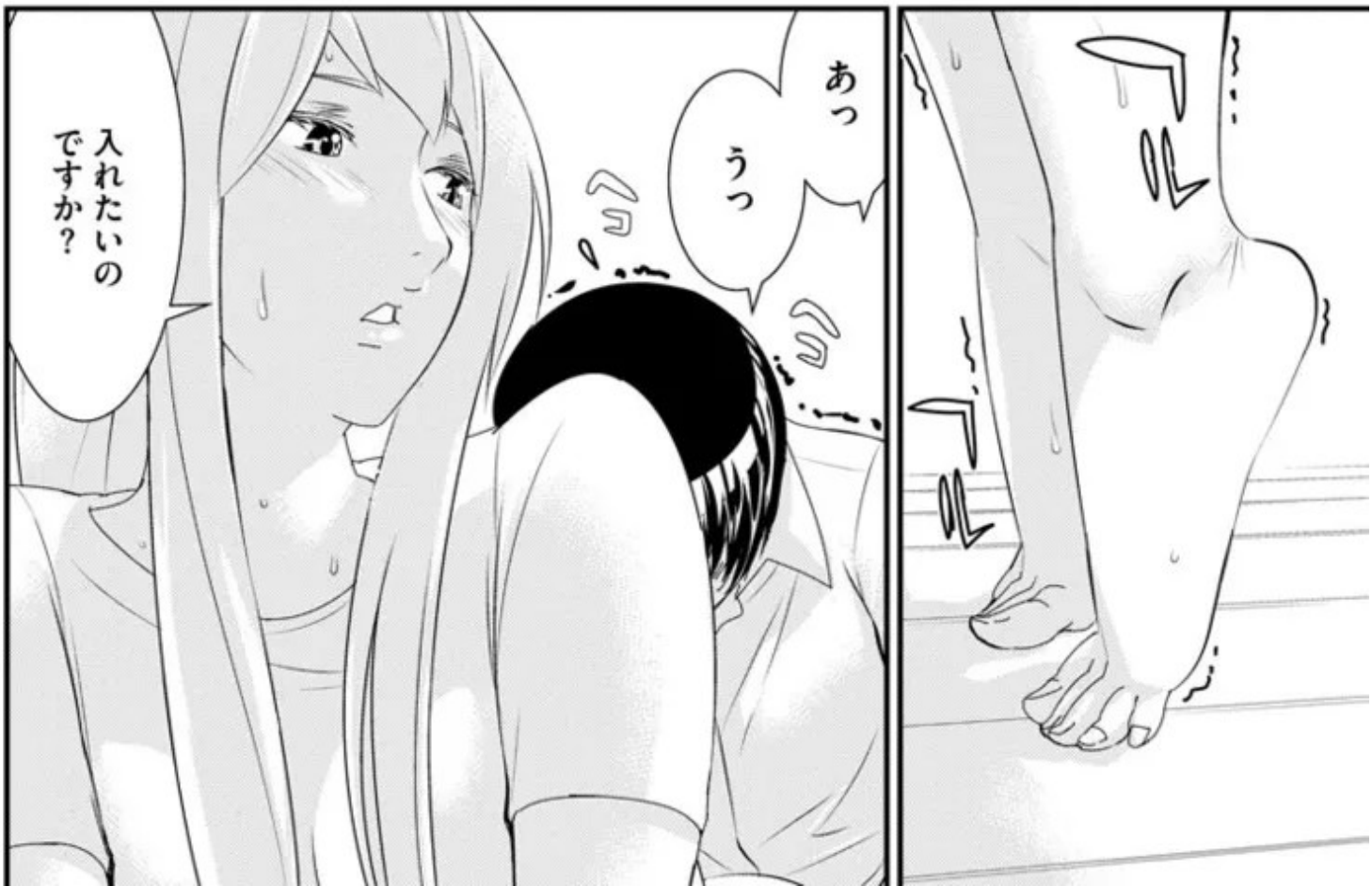
そう言われましても…
おいひ…
ヨミさんのお汁おいしいよ――っ
あぶあぶ
もっと…
もっと欲しいっ
あっ


ミツヒコ殿っ
舐めてますか？
舐めてるんですね？
殿方に舐めて
もらうのがこんな
心地よいとは…
思っていた以上です

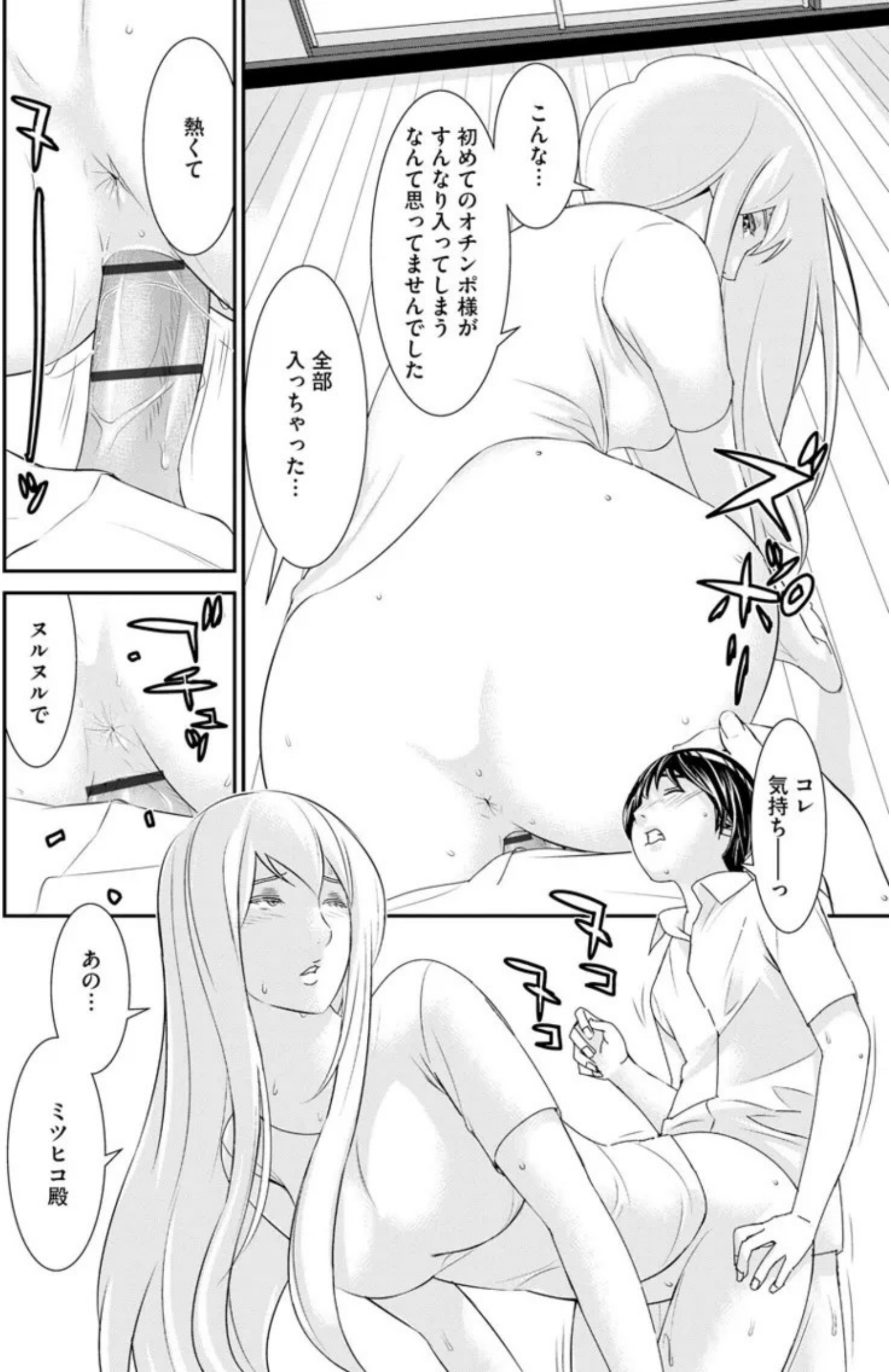
禁欲を1週間した
からですか？
ミツヒコ殿がおじょうず
だからですか？
こんなっ
ダッ
メッ…

いきました…
ボクだけ
ごめんなさい
……


あっ
ミツヒコ殿？
ハァ
ハァ


あっ
うっ
入れたいのですか？

必死ですね…
理想的ですミツヒコ殿
は――っ
ココです
んっ
入ってく…
ヨミさんの中に入ってくよ――っ


熱くて
こんな…
初めてのオチンポ様がすんなり入ってしまうなんて思ってませんでした
全部入っちゃった…
ヌルヌルで
コレ気持ち――っ
あの…
ミツヒコ殿

言うのを忘れてましたが…
え？
ボク今日危険日です
カウパー線液にも微量の精子が含まれています
避妊具を着けない性交では
入れただけでも妊娠する可能性があります
責任…
とれますか？

無理っ
責任なんて
出ちゃううっ
あっ
でも?
でもっ

出したんですか？
中で出したんですね？
とっ…止まらないよ――っ
1週間分全部出す気なんですね
後先考えない
無責任な種付け射精ですか…
スゴイですミツヒコ殿

僕…
ゴメンね
ヨミさん
あ…
我慢できなくて…
？

理想的な初体験でしたよ？
生で危険日が最も快感が得られるのです
ボクの見込み通りミツヒコ殿は最高のパートナーでした
……

さあ 次はベッドでいたしますよ
性の探求はまだ始まったばかりなのですから
to be continued

【第3話】

撮り鉄の僕がコスプレ撮影を頼まれた結果

撮り鉄の僕が
コスプレ撮影を頼まれた結果

は～～～っ
ミツヒコ殿？
ピキ
ピキ
うん…
まだいたしたいのですか？
もう3回は射精してますよね？
ダメ？

いいですよ
膣を開発するために——
ボクもっとしてほしいんです
はい？
膣（ナカ）イキできるヴァギナになるには——
ヨミさ——ん！
あっ
…った——
角度や深さに変化をつけて——

Gスポット
ボルチオ
感じるところを探りながら膣内をほぐしていくそうです
僕…そんな余裕…
ヘコ
ヘコ
？

ゴメン…
ヘコ
ヘコ
え？

ないっ！
あっ

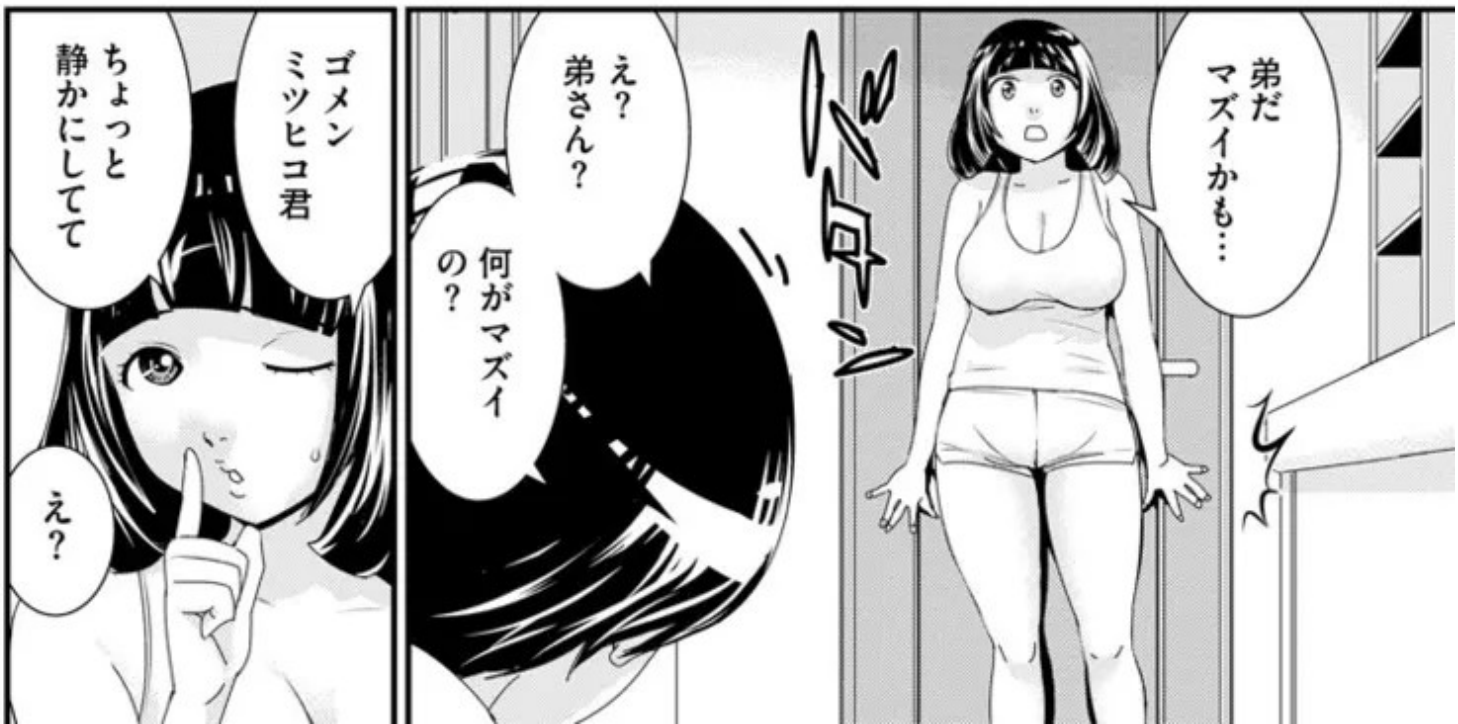
ヨミさんの中気持ちよすぎてっ…
今はSEXがしたくてどうしようもない
わかりました
何も考えず気が済むまでしてください

あ――あ
流石にやりすぎだったな――…
ヨミさんに呆れられたかな？
でもっ…あんな気持ち――コトやめられないよ
無理っ！
それでは
また来月に…
日程を決めたら連絡します
…って言ってたけど
今度は1カ月オナ禁なの？
まあヨミさんの膣を知ってしまった今――
オナニーで満足できるはずないけどさ
あ――っ早くまたヨミさんにハメたいっ
1カ月なんてまてないよお
あの穴にハメた――い
完璧にハマってしまったあぁぁあ
!!

……
ズボッ
ハマってしまった
トホー
どうしたの？
ハマっちゃった？
ドブにも…
ビチャ
ビチャ
ノノさん!?
どうして!?
パシャ
パシャ
パシャ
あら？
ミツヒコ君！
？
ココ私んち
その側溝ウチの弟が壊しちゃったの
怪我してない？
う…うん大丈夫
濡れただけだよ

ゴシュゴシュ
臭い
落ちそ？
うん
ありがとう
ノノさん
いいのよ——
元々ウチの側溝が壊れ
てたからなんだし
靴下
洗濯して
あげるね

ただいま
——
ゲロ
ゲロ
？


弟だ
マズイかも…
え？
弟さん？
何がマズイ
の？
ゴメン
ミツヒコ君
ちょっと
静かにしてて
え？

なんだ姉ちゃん風呂にいんの？
何してんだよ――？
バカ！
入るなっ
私が出るまで待っててよ！
あ――？
マジか？
稽古で汗かいて気持ち悪いんだからよ――
早くしてくれよな――
うん
わかってるって――
アイツね――
私が男の子といるとすごく怒るんだあ…
ふ――ん
この前私に声かけてきた男の人ボッコボコにしちゃってね――
へ…へ――…
大変だったの

それで…
どうするの？
う――ん
多分アイツ疲れて寝ちゃうと思うんだ――
だからあ…
ちょっ！
何を!?
ついでだし――
ムニミッ
それまでお風呂に入ってよ――よ
ミツヒコ君も一緒に――
ね？

ほら早く脱いで！
でっ…でも――
この前だってお互い見せあってるんだしいいじゃな…
あっ
コレ…この前より大きくなってるよね？
パンツからはみ出してるよ？
ビキビキ
ホントだ…
また勃起ってる…いつもこんななの？
いつもって訳じゃないけど

さて…
洗いっこしようか？
え？洗いっ…
ほらあ！
あっひゃ
ゴメンね
熱かった？
ブチュルッ
熱くはないけど――

ミツヒコ君

は…
はい？

君の好きな
オッパイで
洗ったげる
うあぁっ

どう？
やっわら…気持ち——
オチンチンも洗おうね
あうあっ
パクッ
スゴイ…カッチカチ
コレ この前よりも硬いよ絶対
うあ〜〜〜っ
コニュコニュ
ガクガクッ
チ…チンコとろける…
ココ滑るね 危ないから湯船入ろ
うん

もっと挟んで
あげるからね
チャプ
う…
うん

あ――
また先から
いっぱいお汁が
出てきてる――
ヌプ
トプ
トプ
今日は裸だから
どんどん出しても
いいからね
うあぁ

あ――
ヤバイヤバイ

ピュッピュ
しちゃう？
ん？

シミに
なっちゃったん
だからあ
もう！
ゴメンっ
ゴメ――ン

あの衣装
せっかく
作ったのにっ
ムニュ
え？

ううっ
あ
スッゴ…
まだ出てる
ピュッ
ピュッ
ドク
ドク
ううう…
いっぱい出たね？
うん…
実は僕…
この前の撮影後からノノさんの夢何度も見たんだ――
え？夢？
夢に私が出てきたの？
うんふたりで抱き合う夢
でも夢以上だよこんなの…

この前私も
心残りだったし
え？
今日 偶然
会えたのだって
運命感じる
じゃない？
ポチャーン
もうさ！
私たち 付き合っ
ちゃおうか？
ムニュ

オチンチン
まだこんな
カッチカチだし
あうっ
私だってコレで
気持ちよく
なりたいもん
恋人なら気兼ねなく
この中でピュッピュ
できるでしょ？
ドドドドドドドド

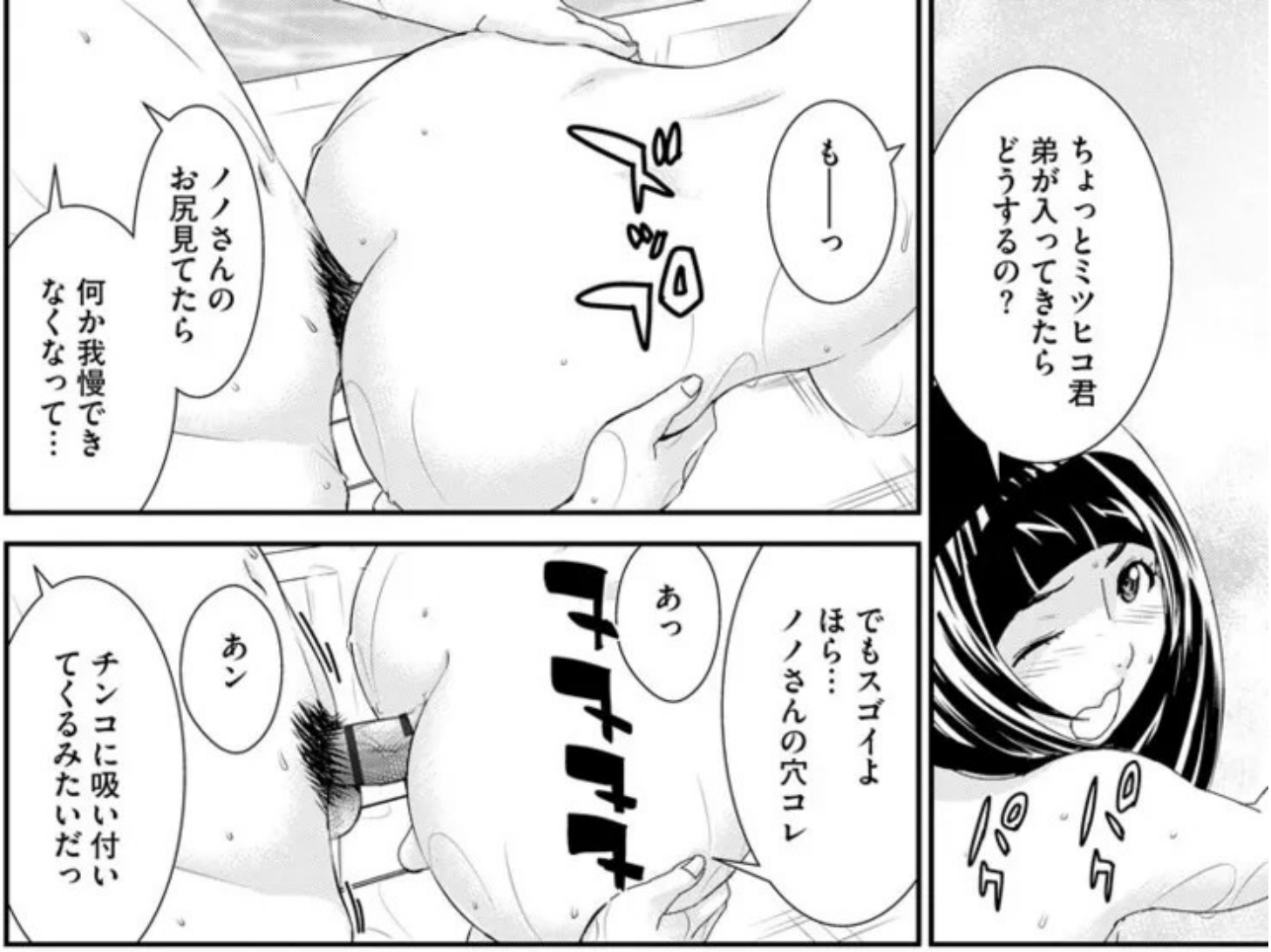
姉ちゃん
いつまで入って
んだよ――!?
バカ
開ける
な――!
覗いたら
通報するからっ
はあ?
なんだよ通報って…
姉弟なんだし
いいじゃんか!
おっ

家族だって
プライベートは
あるのよ!
まん…
姉ちゃんだって
オレの部屋入り
まくりだろ?
それとコレと
は――…
!!
ちょっ
ダメよぉ

今
入れちゃう
なんてっ
ありえなっ…
あ――っ

スゴ…
まだ入って
くるんだ

ノノさんて膣(ナカ)も
やーらかくて…
気持ち――っ
姉ちゃん?
なんか様子が変じゃ
ないか? 大丈夫?
へっ変じゃ
ないっ
大丈夫だから
開けるなあっ


ちょっとミツヒコ君
弟が入ってきたら
どうするの？
パク
パク
も――っ
ノノさんの
お尻見てたら
何か我慢でき
なくなって…
でもスゴイよ
ほら…
ノノさんの穴コレ
あっ
あン
チンコに吸い付い
てくるみたいだっ

なんだよ
姉ちゃん変な
声出して――
んっ

またシャワオナ
でもやってんの
か――？
バッ
シャワ？

もうっ！
ウルサイ!!
オマエの部屋にある
オナホとエロ本全部
ゴミに出してやるぞっ！
あっち行け!!
ああ!?
わ…わかったよ
でもホント早く
出てくれよ——

シャワオナって？
はぁはぁ…
ふ——っ
ミツヒコ君もひどいよも——っ

前に一度シャワーでオナニーしてるところ弟に見られちゃったの
ホント頭きちゃう！
ノノさんもオナニーするのか——…
するよ
でも…
あ…

SEX(コッチ)の方が気持ち――
あっ
じゃあさ

シャワーも使ってみるのはどう？
ああっ
ヤダ…コレいいかも――っ

私がする——
かしてっ
あっ
ミツヒコ君は
もっとズボズボしてっ
うん！
ビシャア
そしたら私
コレできっと…
あっ
ビチャ
イクッ
スゴッ
イック
キュン
キュン
ビチャ
ビチャ
ヤバイヤバイ
コレめっちゃ気持ち——っ
ズボズボ止まんなくなるっ
出る出るっ
出る——っ
あっ
ダメよ
待ってダメ

ううっ
ビュバッ
やン
出しちゃったの――!?
うっ
んっ
ビュッ
ビュッ
ビュッ
ビュッ
ビュルルッ
出てる…出てるよ
ビュル
ビュク
ビュク
くてっ
も――
ダメなのに――

気持ちかった——
ヌポッ
こんなに出しちゃうなんて——
ゴメン…
コプッ
もう！
絶対彼氏になってもらうからね！
へ？
ソロ〜…
じゃあねミツヒコ君
後で連絡するから
うん！

ノノさんとのSEXも気持ちよかったな——
あはーっ
ヨミさんのはキュッとしまるけどノノさんのはやさしく包まれてるみたいな…
女の子によって違うものな…
体位や膣液の量でも変化します
ん？
ヨミさ——ん!?
ノノたんといたしましたね？
え!?
いやっ…その——…
また見張ってたの!?
ミツヒコ殿こそまた…
無責任な中出しをしたのではないですか？
うっ
うん…しちゃった——…
では…詳しく聞かせてもらいましょうか…
to be continued

【第4話】

撮り鉄の僕がコスプレ撮影を頼まれた結果

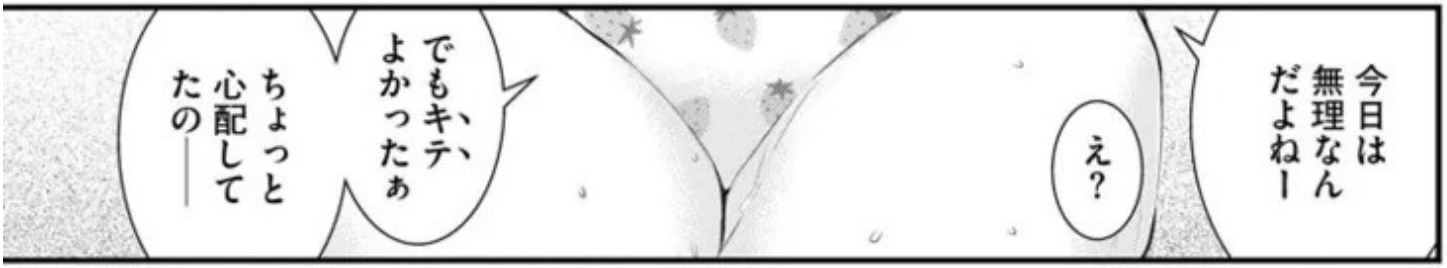
撮り鉄の僕が
コスプレ撮影を頼まれた結果

ミツヒコぉ
うわあっ
ニヤニヤしてるけどちゃんと撮ってるんでしょ――ね!?
う…うんハル姉
本来私たち3人でくる予定だったのを無理して連れてきたんだから――
撮影と雑用はきっちりやってもらうかんね！
わ…わかってるって――

だいたいなんで
ノノもヨミも
卒業旅行にコイツ
連れていきたいとか
言い出したの？
え？
んっ
ミツヒコ君
写真撮るの
じょうずでしょ？
綺麗な
記念写真
ほしいし―
それに
ほら！
女だけより
安心できる
じゃない？
……
安心？
コイツ
めっちゃ頼り
ないけど？
まあいいや
それじゃ飲み物
買ってきてミツヒコ
え？
う…うん
あっ
待って
私も
行くよ―
えっ
ちょっとノノ？
なんだかなぁ…
ヨミィ日焼け止め
ぬってくれる？

私たちがつき合ってるコトまだ内緒にしよ？
うん
ハルが知ったらおどろくよね？
そだね
ミツヒコ君さあ撮ってる時またふくらんでたよ？
水着見てコーフンしちゃった？
う…うん
男のコだから仕方ないか——
ヒゲ
ヒゲ

この前より
また大きく
なった？
ん――
コレ入れたい
けど…


今日は
無理なん
だよねー
え？
でもキテ、
よかったぁ
ちょっと
心配して
たの――

次する時は
ちゃんと着け
ようね？
あっ
うん…
じゃあ
今日はお口に
ピュッピュする？
ん？
あっ
したいっ
出したいっ

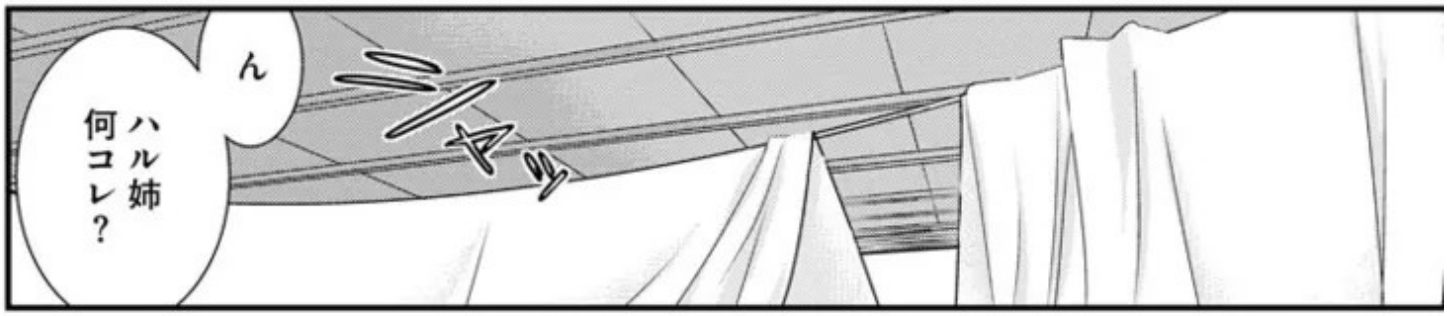
うはっ
ポジュル
ジュポッ
それ気持ちっ
また弟の本見たの——
モザイクで見えなかったけど…
ウネウネ
多分こんな感じでするんでしょ？
ヌリン
ヌリン
ピトピト
ひあっ
ノノさーん僕もうっ…
はわっ
いいよ
このままこすってれば出るんでひょ？
ピトッ

うっ
あっ…
んっ
あふっ
その口でしごくの気持ちすぎっ
んんっ

ん——っ
ん
う…
最後まで吸ってくれるの——!?

いっぱい出てたね気持ちよかった？
うんメチャメチャ
ノノさん最高だよ
あっヤバイ急ご！
またハルにしかられるから
う…うん

は――っ
疲れた――
あ――っ
焼けちゃったよォ


ん
ハル姉
何コレ？

浴衣に着替えるんだから絶対覗くなよ？
見たら部屋から追い出す！

間仕切りがわり！
ミツヒコはそこから出るなっ
あ――なるほど

うん
わかった
覗かないよ――
ココのお風呂めちゃ大きいらしいよ――
マジ？
早く行こっ
ミツヒコ？お前留守番ね――
ええ!?
トホ…

それにしても…
この状況はヤバイよ——
ふ——っ
部外者
ハル姉に秘密ゾーン
ノノさんにも秘密ゾーン
交際
セフレ
コレ隠しきれるのかなあ!?
すでに海でノノさんとあんなコトになってるし
バレたらどうなるんだろ？怖すぎるよ…
ドロ…
ん？
帰ってくるの早くない？
ヤバッ
!!
……
よ…
ヨミさん！

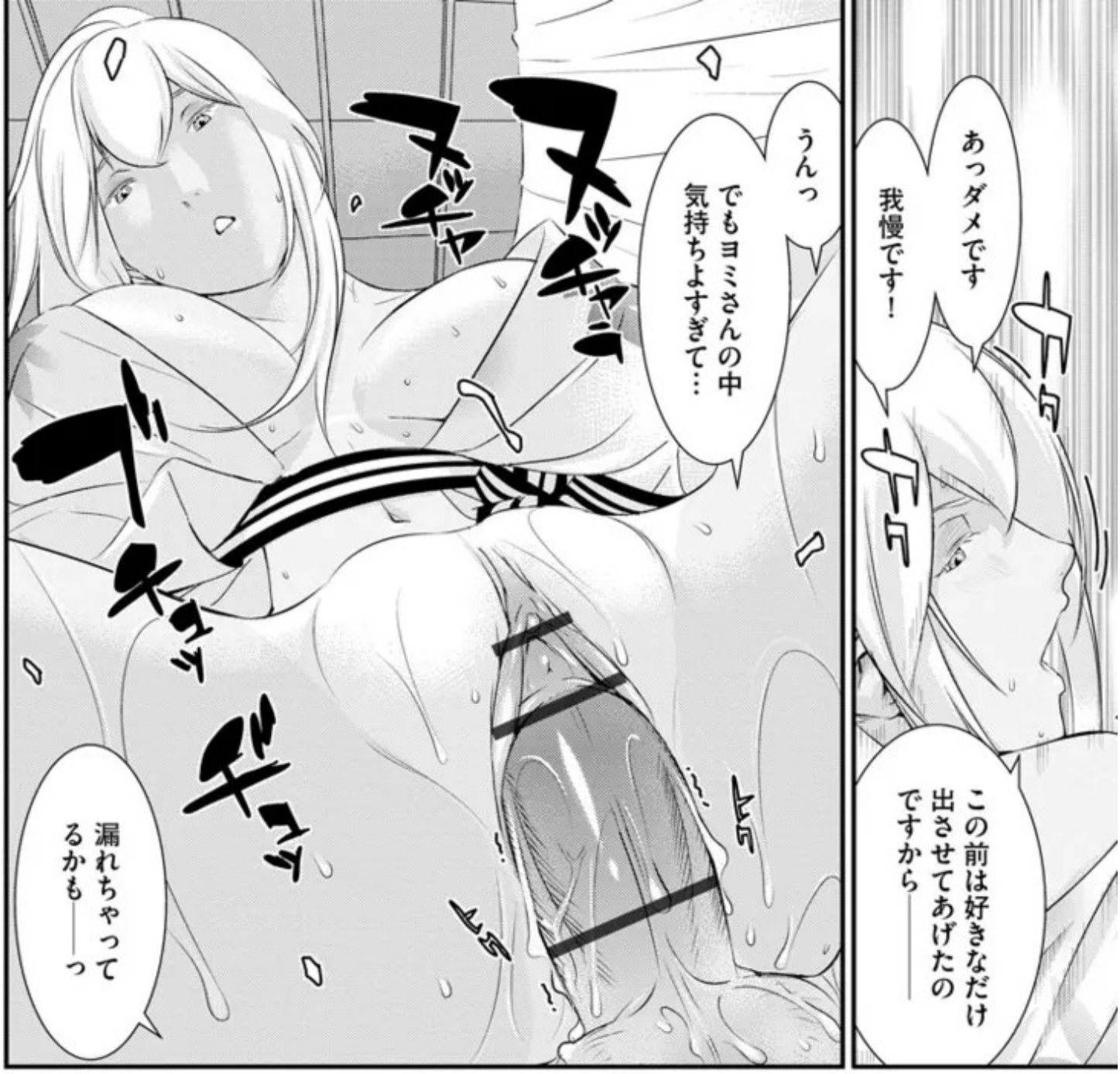
ノノタンと買い物行った時いたしましたか？
性交はしてないけど
口でしてもらった…
なるほど…
ヨミさんは本当に僕とノノさんが付きあってもいいの？
ミツヒコ殿が一緒に探求を続けてくれれば問題ありませんが？
ふむ
そ…そうなんだ
んちゅ
レロッ

あっ
レキョレキョ
ミツヒコ殿のクンニリングスは相変わらずですね
ヒゲヒゲ
……
キツイ精子臭のオチンポ様と相まってゾクゾクします
……
あっ このままイキたい
イかせてくださいっ
……
イッ

またミツヒコ殿のクンニリングスで達してしまった…
ホントおじょうずです
もっと舐めようか？
ヨミさんのオマンコずっと舐めてたいぐらい大好きなんだ
ぷるん
それはとても嬉しいお申し出ではありますが…
中イキできるまで安易な快楽に甘んじるわけにはいかないのです
え？
女として生まれて来たからには
中イキは絶対に体験しなくてはいけないのです
そして！

ミツヒコ殿はそれを
ボクに体現させて
くれる相手だと
信じています
うあっ
ボクが背面騎乗
で動きます
ミツヒコ殿は射精を
我慢して頂けますか？
うん
わかった——

最初は浅めで
出し入れして
みます
ミツヒコ殿も
ボクの感じる深さと
角度を覚えてください
うはっ
コレ先っちょが
めちゃ刺激されてっ
ヤバーイ
ヤバイヤバイ


あっダメです
我慢です！
この前は好きなだけ出させてあげたのですから――
うんっ
でもヨミさんの中気持ちよすぎて…
ヌッチャ
漏れちゃってるかも――っ

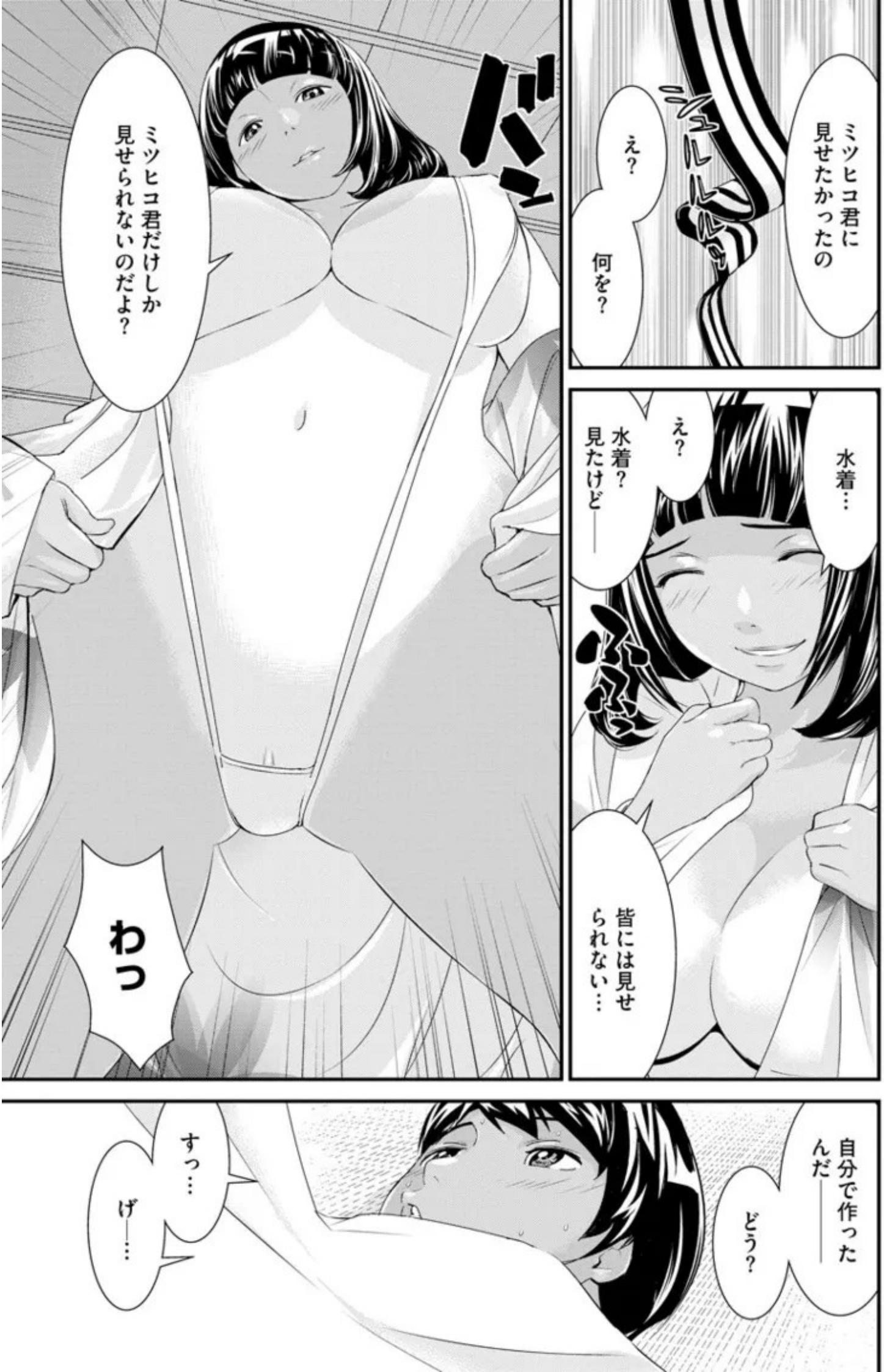
あ…本当ですね
膣液とカウパー線液が交じり合って溢れてきます
さしずめコレは天然のローションといったところですね
プチュン

あ…ココ——
わかりますか？
ココに当たるのが
いいのです
え？
こんな深い
場所が——？
チンコが根元まで
入ってるけどっ
奥に押しつけ
るようにっ…
抜き差しは
短くっ…
コレなら中で
イケそうですっ
ボク
このままっ
イケ…そっ…
イッ…
ミツヒコ君？
え!?

きゃっ
あれ？
ノノさん
どうしたの？
えっ
どうしたって――…
ミツヒコ君こそ
何してるの？
……
……
……

みっ
皆帰って
くるまで
ヒマだから
横になって
たんだ――

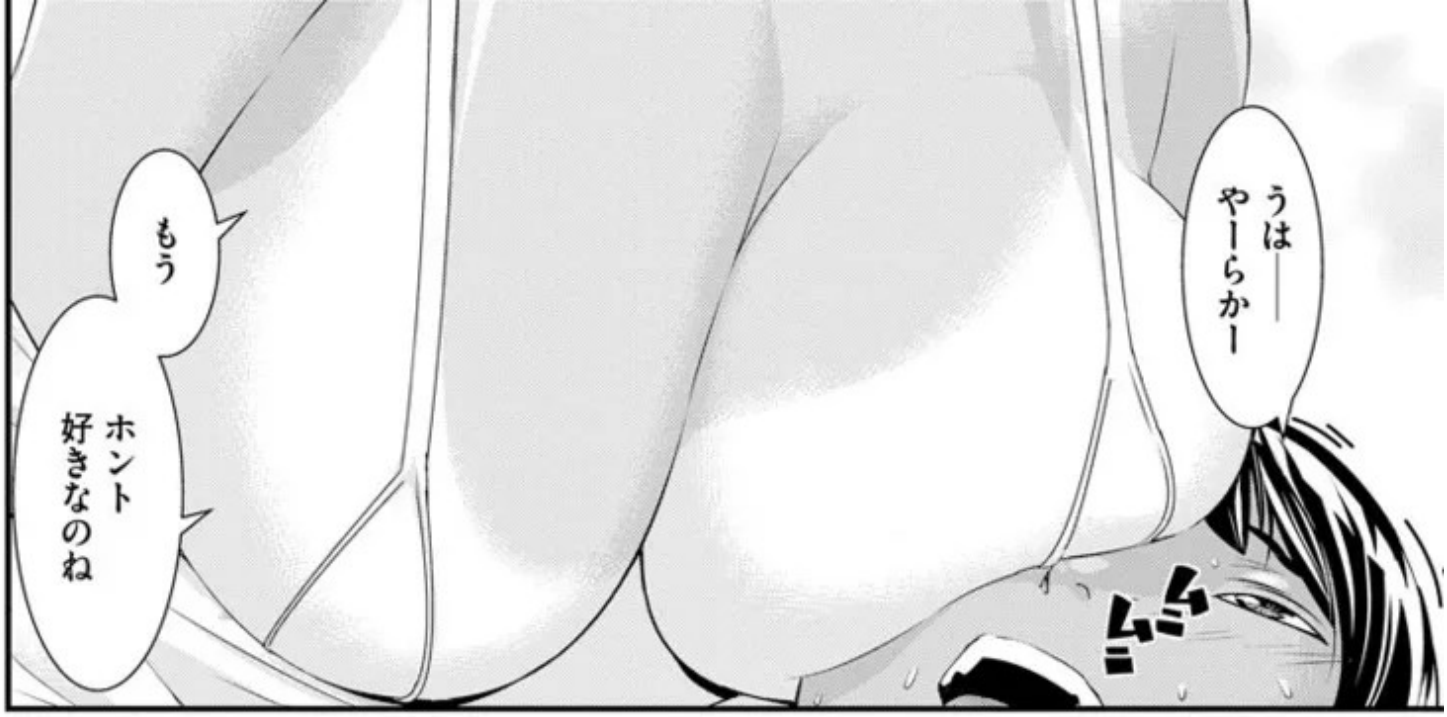
ふ――ん
できあ
うん
んっ
ん…


ミツヒコ君に
見せたかったの
え？
何を？
ルルル
水着…
え？
水着？
見たけど——
ふふっ
皆には見せ
られない…
バン
ミツヒコ君だけしか
見せられないのだよ？
わっ
自分で作った
んだ——
どう？
すっ…
げ…

ほら
後ろはこんな
だよ――
それっ…
ほとんど
隠れてないよ
ん？
そう？
……
でも男のコって
こういうの好き
なんでしょ？
オチンチン
また大きく
なってる？
えっ
なっ…
なってるけど…
またお口でして
あげたいけど――
ストン
パクッ
誰か来るとマズイ
から――…
え!?
うん！
するするっ
見ながら
シコシコする？

はっ
ドンドンドンドン
は――っ
もっと
見せて
バチュ
んっ
バチュ
バチュ
んん
バチュ

そんなはげしく
しなくとも――
部屋がゆれてるよ
コーフンし過ぎだって
でもミツヒコ君に
喜んでもらえると
嬉しいな――
ほらあ
大好きな
オッパイだよ
ポヨン
んっ



うは――やーらかー

もう

ホント好きなのね

ムニムニ

今度さあ

ふたりでどこか泊まりに行こ？

やっぱりー

もっとゆっくりイチャイチャしたいもーん

ちょっと聞いてる？ミツヒコ君…

コーフンしすぎだよ――

んっ

はっ…

……

……

……

ビクッ

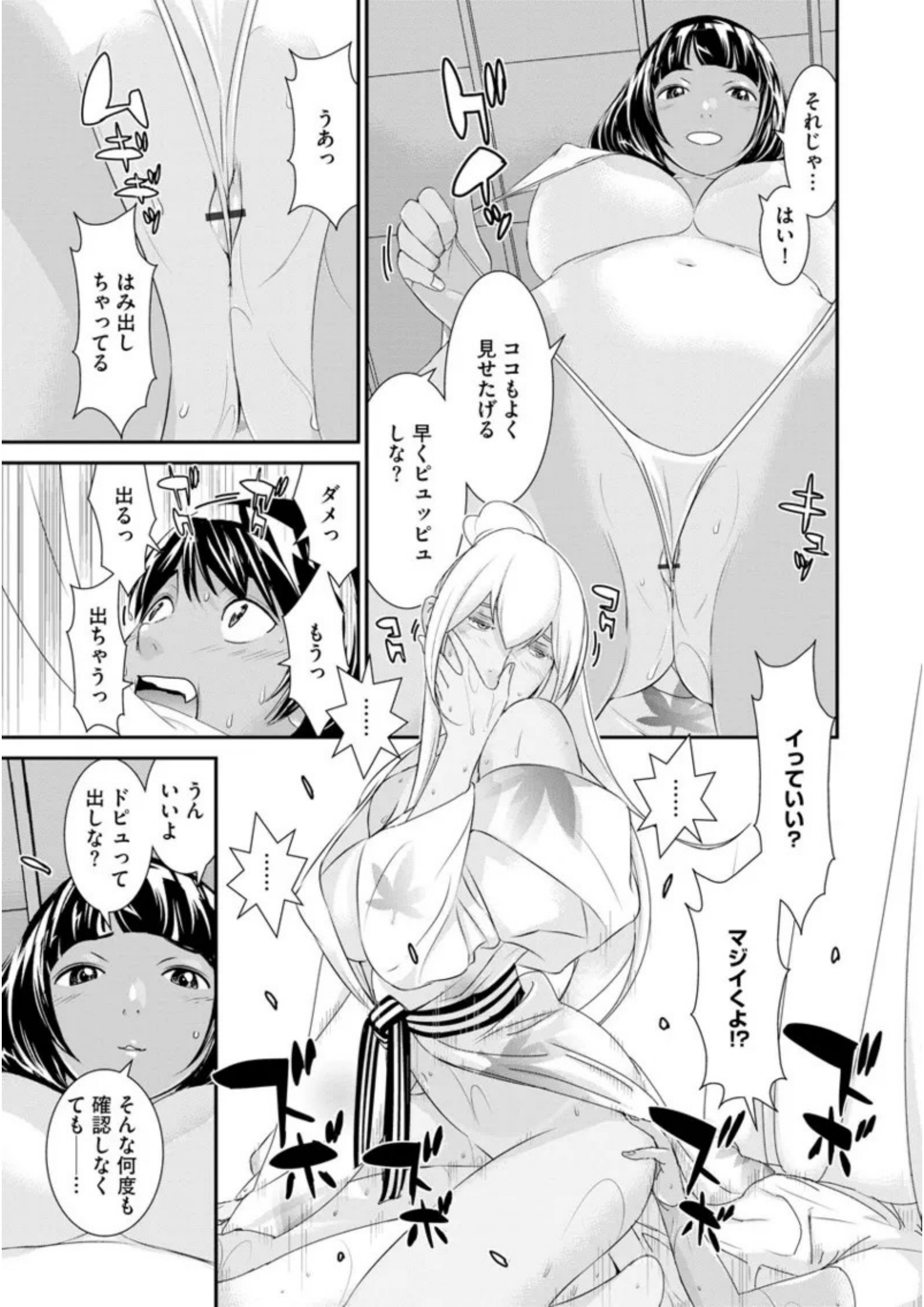
ビククン

パチュ

パチュ

パチュ

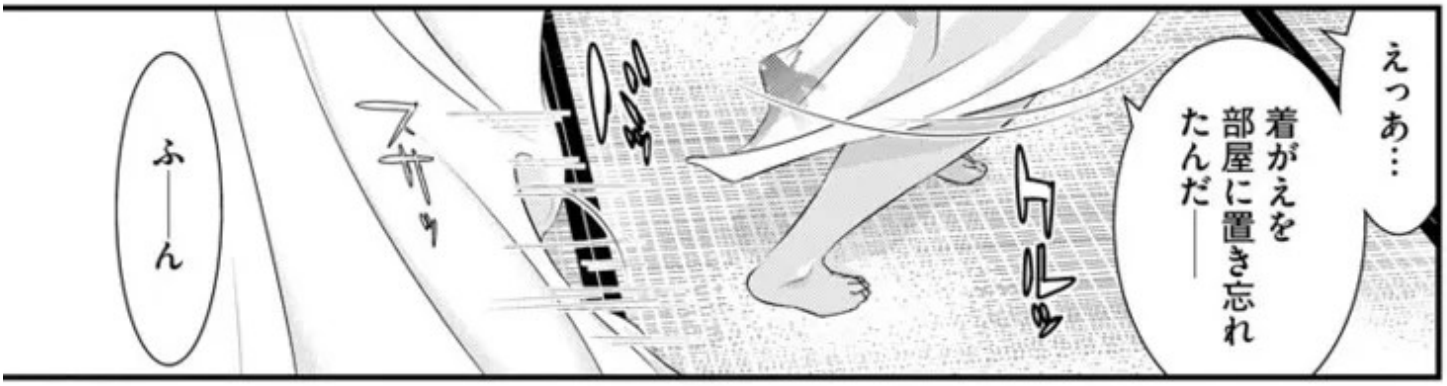
ドスドスドスドスドスドス


それじゃ…
はい！
ココもよく見せたげる
早くピュッピュしな？
うあっ
はみ出しちゃってる
ダメっ
もうっ
出るっ
出ちゃうっ
……
イっていい？
……
マジイくよ!?
……
うんいいよ
ドピュって出しな？
そんな何度も確認しなくても――…

……
ビクッ
ズビュッ
ビュッ
出るっ
でっ…
出てるよ——っ

気持ちよかった？
うん すっごく…
ピクピク
……

あっ
いた！
何してるのよ
こんな所で
!!


えっあ…
着がえを
部屋に置き忘れ
たんだ——
ふ——ん

……
ヨミもいない
んだよ——？
せっかくみんなで
来てるのに独りじゃ
ツマンナイよ——
……
ああ…ゴメンゴメン
それじゃヨミを捜し
に行こうか——？

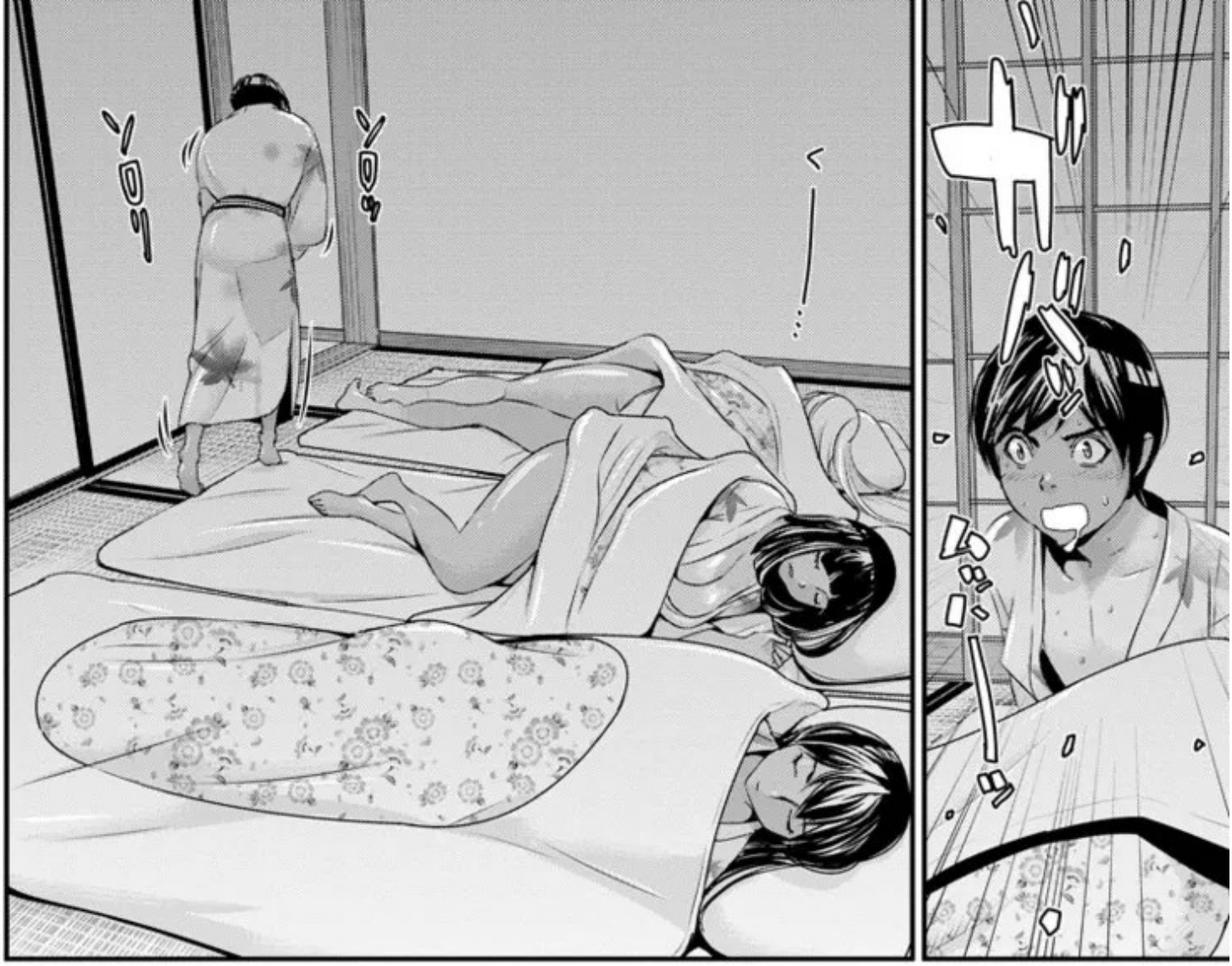
ふたりとも行ったみたいですね…
うんそだね…
ボク…
すごくコーフンしました――
中イキできたのもありますが…
友達の彼氏の子種を奪う行為にボクのメスの本能が疼いてしまったみたいです
こんな快感があるなんて――
それで…
ええ!?
ノノタンとの旅行…日程がわかったら教えてください
ボクもこっそり着いていきます
to be continued

【第5話】

撮り鉄の僕がコスプレ撮影を頼まれた結果

撮り鉄の僕が
コスプレ撮影を頼まれた結果

ギョン
ビクビク


く——…

む…無理だよ——

ノノさんとヨミさんの匂いが充満したあの部屋で普通に眠るとかあ…
勃起がまったくおさまらない

お風呂入ってクールダウンしよっ
おいおまえ——
！
B組の中村ミツヒコだよなあ？
え？君は確か——…
カラテ部の槙…クンだっけ？
偶然だね
それが偶然じゃねえんだよな…
でもマジでおどろいたぜ
ポリ
ポリ
？
まさか姉ちゃんの男がおまえとはなあ！
え!?

もしかして槙クンがノノさんの――!?
ああ
弟だ！
え？
ええ？
なん…
じゃ…コラ
ふう

大丈夫ですか？
ミツヒコ殿
よ…ヨミさん

それで…
この方は？
同じ学校に
行ってる
槙クン
どうやら
ノノさんの弟
らしいんだ

僕とノノさんが
付き合ってるのを
気に入らないみたい
ふむ！
ボクに考えが
あります
まずこの方を
運びましょう
ミツヒコ殿は
足の方を持ってください

こんな大きく
硬くなって
いるとは……
全然収まらなくて――…

カウパー線液も
ものすごい量
ですね
ん…
このように
なっているのは
ノノタンと
いたしたい
からですか？

ノノさんとも
だけど ヨミさん
ともしたくて
ふむ…
ビキ
ビキ
先程ノノタンの
水着を見ながら
ボクの中に激しく
擦りつけていましたね
すごく興奮している
様子でしたが？
ふたりと
Hなコトした
初めてだから
……
ふむ…

このふたり裸で何を話してるんだ?
オレを投げたのコノ女なのか!?
姉ちゃんの友達じゃねえか!
チラッ
はっ
まさか卒業旅行でここまでの探求ができるとは考えていませんでした
え?
ふっ
いえ…では探求いたしましょう…
うんしよっ
探求?
コイツらいったい…
ん? ミツヒコ殿? どうかしましたか?
あ…うん

ヨミさんのムネ こんな
マジマジ見るの初めてだから
ふむ…
そうでしたね
今まで性器にばかり
目を向けてましたから…

いい機会かも
しれません
胸部の探求を
いたしましょう

よっ
ヨミさーん
は——
ダメです！
え？
アイッ
ルン

いきなり乳首を
吸うなど
無粋の極み…
そ…そう
なんだね
どうすれば
——？

スペンス乳腺
かっ!?

膣内のGスポット
ボルチオ級の性感帯が
胸部にもあるそうです
この辺り…
脇の下から乳房の
横にそって——

ヨミさん？
んふっ
いえ…
少しこそばゆかったもので――…
最初は…そういうものらしいですが…
んっ

ヨミさんの体触(さわ)ってるだけで気持ちいいなあ
あっ

また
くすぐったかった？
いえ…
徐々に体が熱く
なってきました
このまま
続けてください
乳首がすごく
尖ってきたけど
ふむ…

吸いたくなっちゃう
は…
じゃあ…
ふうっ
ひっ
吸ってはいけません！
え？ダメ？

え？
…
…
…

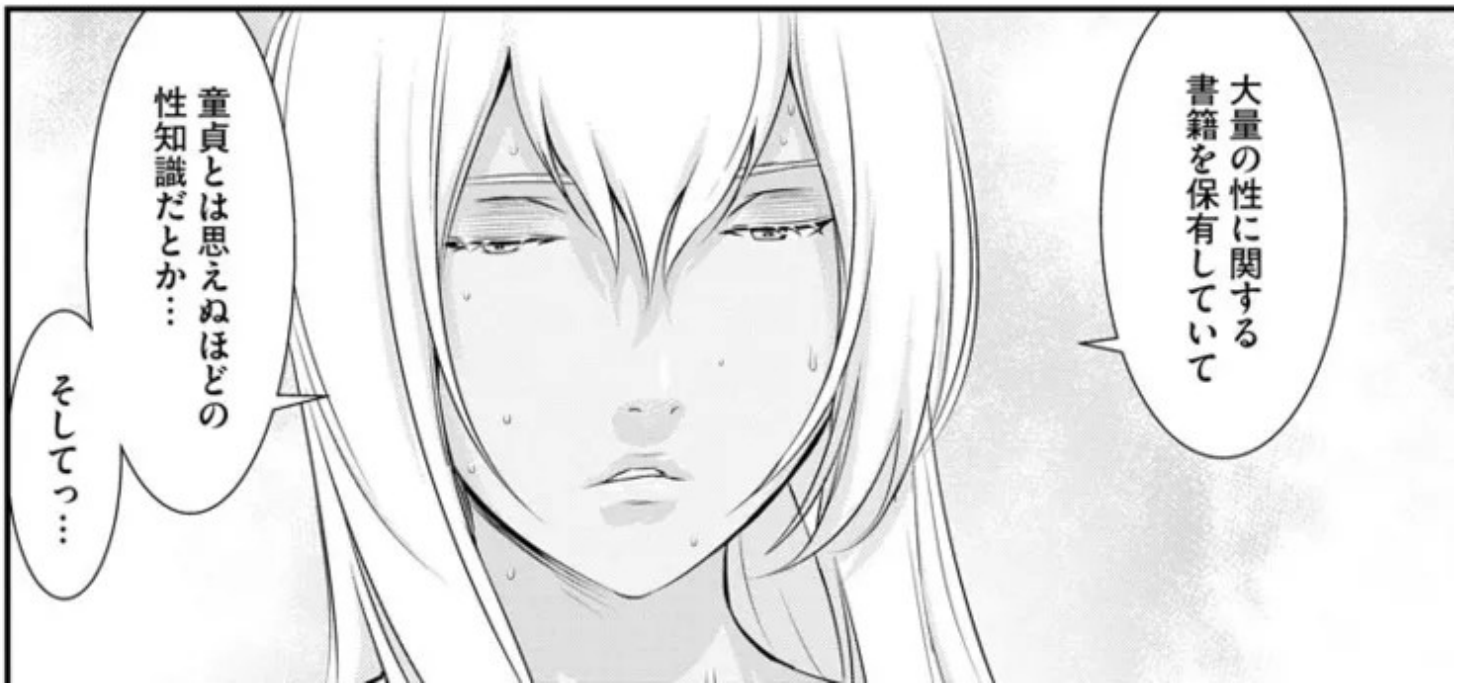
息を吹きかけられた
だけで軽く達して
しまうほど敏感にっ…
ストン
ペロ
くっ なんなんだ
コイツらっ
ヨミさん
大丈夫？
スペンス乳腺…
あなどってました
ヤッバイ
エロすぎる
ムクリ

弟殿…
!!

やはり目覚めて
いましたね
しかし なぜ勃起して
いるのでしょうか？
槙クン
うっ

うるせえっ
そんなコトより
おまえら何なんだ!?
探求って
言ってたな
興味があるならば
弟殿も加わりますか?
探求に…
え?

姉上から
聞いてます
弟殿の
尋常でない
性具へのこだわり
なっぬっ
姉ちゃんからあ!?


大量の性に関する
書籍を保有していて
童貞とは思えぬほどの
性知識だとか…
そしてっ…

その弟殿がボクたちに反応しているのだとするならば――
あっ
うおっ
ビュー
なんと初々しい
一緒に探求すべきであると考えます

おっオレ…マジで童貞なんだが…いいのか？
当然です
男は皆童貞で生まれてくるのです
ともに学び探求いたしましょうぞ

姉ちゃんと付き合いながらヨミさんと探求してるのか？
う…うん
ふむ
パシャ
パシャ
パシャ
チャポ
チャポ
中村テメっいつもこんなコトを？
え？
コイツっ
わっ

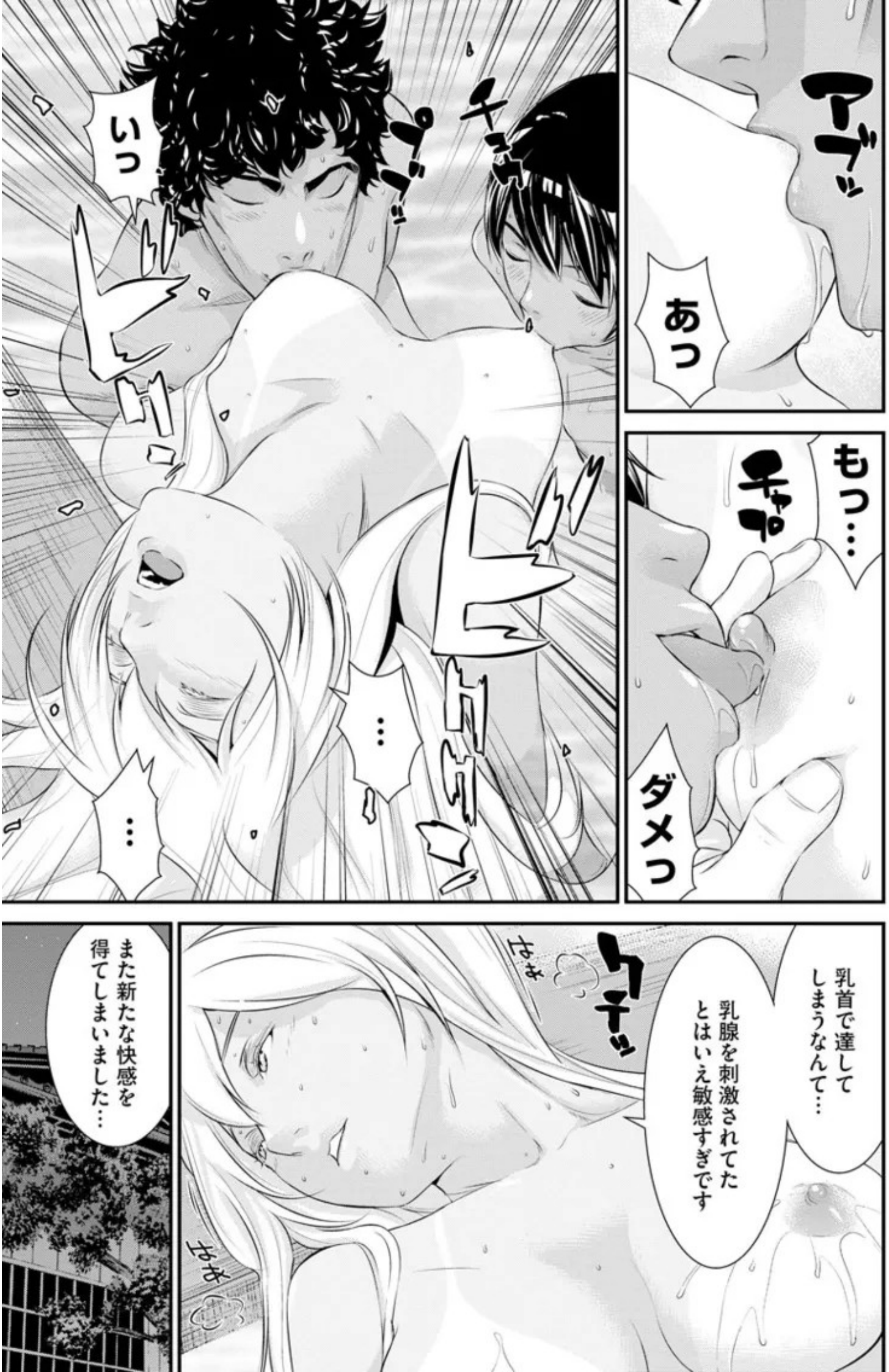
すげえヤツだったんだな
チンコもでかいし見直したわ
そ…そうなんだ

やはり男性器の大きさや形状はそれぞれなのですね
パチャパチャ
ヨミさんっ お…オレにも女性の体探求させてくれよっ
!!
ふむ
僕ももっとヨミさんを触りたい
すっげ やーらかスッベスベ
ふたりの殿方から求められる感じ…
チャプ
悪くはありません

ヨミさんの乳首
マジピンピンだぜ
舐めてえっ
僕もっ

乳首を吸われると
オキシトシンが
分泌されて
無条件に相手を
愛してしまう
そうですが…
おふたりとも
ボクに愛され
たいのですか？

もちろん！
ハムッ
ひっ
キュ
うん



アブッ
あっ
もっ…
チャプ
ダメっ
チュッ
プブッ
いっ
ドクッ
ドクッ
…
…
乳首で達してしまうなんて…
乳腺を刺激されてたとはいえ敏感すぎです
ウチッ
はぁ
はぁ
また新たな快感を得てしまいました…

本当におふたりの
オチンポ様が愛おしく
なってしまった様です
気持ち
――っ
お味もそれぞれ
なのですね
ミツヒコ殿
横になってください
え？
うん
わっ
ハメるの
かよ!?
ヨミさんの中
ヌルヌル
気持ちよすぎ
マジか!?

ミツヒコ殿のも
ものすごく硬くなってて
よすぎます
入れただけで…
気を抜いたら 今直ぐ
達してしまいそう

やってる
マジ入ってる
オレもっ
入れて
みてえよおっ

弟殿
コレを…
ピッ
姉上から
オナホールより
アナルホールが好みと
うかがいました
なので…
ああ!?
姉ちゃん
そんなコトまで!?
コチラに入れて
いただけませんか?
クイ
なんつじゃと!?

3Pからの
アナルセックスって
オレの初体験
難易度高っ
なるほど
コレが探求か
いいだろう…
はっ
だがっ
ベロリ
弟殿!?
アナルはよ――く
ほぐさないとだぜ
ヨミさんのアナル
めちゃキレイだわ
この穴
傷付けたり
できんぜ
コレは
少し…
ギュルゥ
ギュパッ
ギュポ
恥ずかしい…
です

この穴ヒクヒクしてるぜ――
ヒク
ヒク
出ちゃいそ――……
ミツヒコ殿
槙クンてすごい！
でもっ
肛門がひくつくたびにチンコに刺激がっ…
いけません！
早くいたさないとミツヒコ殿が持たない時が来ています
オレだって出そうだっつーの
だらしない奴だぜ中村ぁ――っ
コシコシ

ヨミさんっ 少し力抜いてくれっ
スミマセン
さすがに少し怖いもので…
アナルスティックは試しましたが
マジかっ
よし！入りそうだぜ
んっいいです弟殿
そのまま奥へゆっくり…
ゆっくりと
ふたりの殿方の圧がこれほどとは…
スゴイ
コレで敏感な場所を後ろと前から刺激されたら……

やっぱ…
めちゃ気持ぢぇ――っ
アナル ホールの比じゃねえぞっ
槙クンのが入ってきたの僕もわかる
中で当たってるみたいだあ
マジかよっ
うん 中でゴリゴリ
ボク
ふたりの性具になったみたいです
好きなだけ擦りつけて気持ちよくなって
もっと
ブルン
ブルン
おうっ
気持ちよすぎっ動き止まんねっ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
はっ
あ…オッパイ
ミツヒコ殿？

あぁ
今乳首はっ
それはっ…
また
乳首でっ…
なんだコレ？
キュッて…
ダメだ
出るっ…
ビクビク
ビュク
ビュク
ドクドクドク

ん
…
グ…
イッ
ブルブル

…
オレもまだ出てるぜ…
出ちゃった…

ブルッ
ドクドクドク

to be continued

【第6話】

撮り鉄の僕がコスプレ撮影を頼まれた結果

撮り鉄の僕が
コスプレ撮影を頼まれた結果

ノノさん
見てみて——
メチャじょうずに
撮れたでしょ？
わ——
ホントだ
それにしても
あんな山の中で
撮影するなんて
朝も早かったし
驚いたよー
ハハハ…
疲れたでしょ？
休んでていいよ
ありがと…
今日は
ミツヒコ君のコト
いろいろ知れたし
楽しかった…よ…
このデータ
整理しちゃう
そしたら
家まで送るね
…はーい…

終わった——
お待たせ
ノノさーん
遅くなって
ゴメーン
送るね
行こか——
ん——

帰るの面倒に
なっちゃった
よ——
お泊まり
してもいい？
え？
僕はいい
けど——
ドキッ

夕食どうしよ？
どっか行こか？
ううん
疲れてるの…
もうちょっと
寝かせ…て……

え――？
そんなに眠いんだあ
あ…
ドキッ
ドキドキドキ
ふ――っ
ん？
ノノさん…

一緒に寝よ？
僕……Hしたい
モソッ
え――…？
ダメ？
しかたないな――
寝ててもいいならHなことしても…いいよ……
うん
するっさせてっ
ふー
は～
スルッ
ダプン

今日は朝から
ずっと

ノノさんの
スケベな体見せ
つけられ続けて

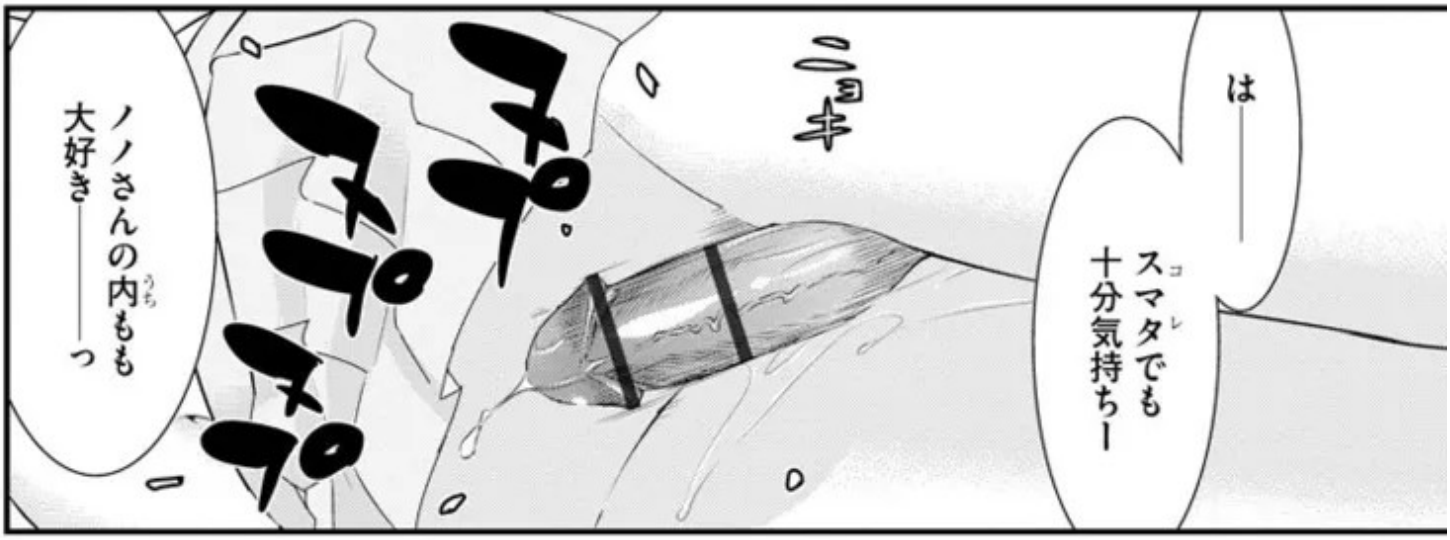
したくて
したくて…

辛抱するの
大変だったんだ

ホント
気持ちー
オッパイやーらかー
も…
出ちゃいそうだな——っ
でもこのまま出したらまた服汚しちゃうし…
我慢しないと…

ノノさん？
スー
パンツ脱がすからね
グッ
く
全然起きないしホント疲れてたんだ…
まるで犯罪してるみたい
ムニ
それにしても何？このムチャクチャ犯したくなる体
この体の方が犯罪だって……
グッ

挿れたいけど——
コンドームないんだよな


は——
スマタでも十分気持ちー
ヌプ
ヌプ
ヌプ
ノノさんの内も大好き——っ

柔らかっ最高……
どこにチンコ当てても気持ちーよ——っ

ん
ん——っ
出したいっ
思い切り射精したいな——っ
このプルプルの唇…でっ……
はっ
あっそか！
口の中で出せば汚れないはずっ

ゴメン
ノノさん
グニ
グニ
挿れさせて——
はっ…
ズブッ
いった…
ロング
やっぱ…
いきなり
のど奥までっ
くるっ
ダメだっ
出るっ…
ビュビュッ
すっご…
射精気持ち
よすぎるっ
ビュビュッ
ロング
止まんない
ビュッ

コレ……出過ぎでしょ
ドプッ
チョルロ
こんな出るとは思わなかった…
ゲポポポ
ゴクッ
ん
あ
ムクッ
ゴポッ
ニチャッ
マズイかな…
ちょっとヒドイよミツヒコくーん
寝てるからってやり過ぎ――！
ゲホッ
ご…ゴメンなさーい

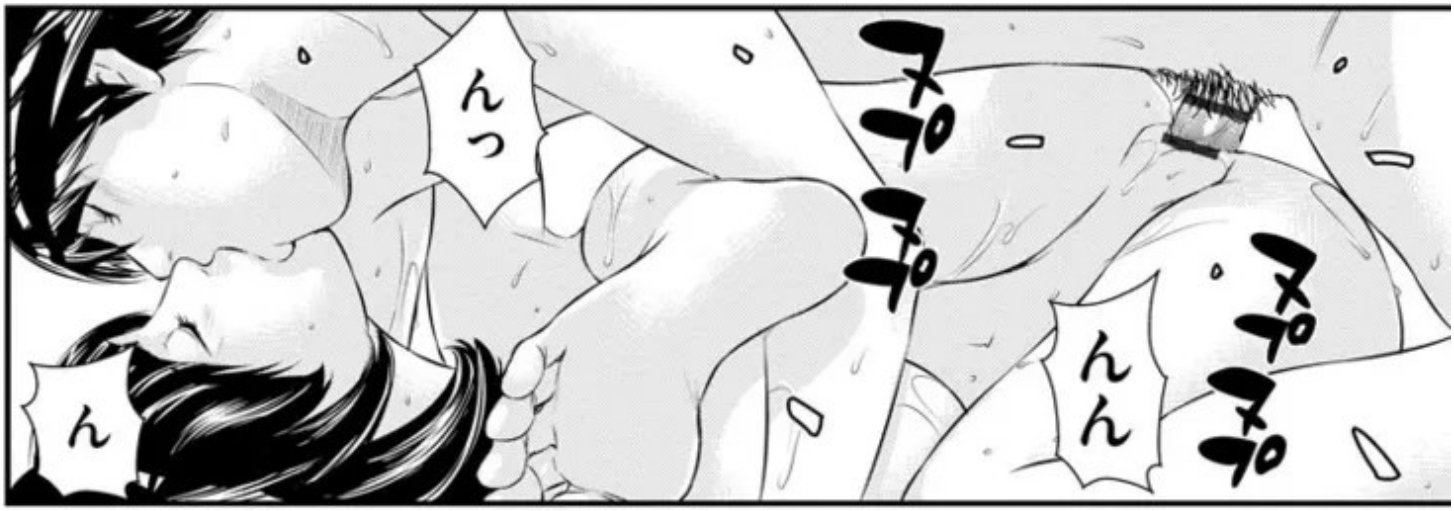
ミツヒコ君の匂いで口の中すごいコトになってる――
あうっ
こんな匂いでいっぱいにされたら
オチンチンまだカッチコチじゃん
私だってHな気分になっちゃうでしょ！
ノノさんのヒザウラやーらか過ぎ――
コレでもっと私にイタズラしてほしいな――
ミツヒコ君のオチンチンはかったいわね…
何これ？ゴリゴリだよ――

ミツヒコ君て
Hがじょうずだよね
初めての時
すぐ挿れてきたし
オマンコ見ただけでピュッピュ
しちゃうコだったのに不思議
え!?
あっ
私の気持ちいいトコ
わかってグリグリ
してるでしょ?
ずるいよ
ミツヒコチンチン
このゴリゴリで
グリグリされたい
挿れてほしいな
クネクネ
ピト
コンドーム
ないんだけど…
いいの?
ビキ
ビキ
いいよ……
生チンチン
挿れよ——
うん!
ミツヒコ君も
挿れたいんでしょ?
挿れたい

射精(ピュッピュ)はお外でしてね
うん
あン
すご…
ズプッ
ヌチヌチヌチ
おっき…のに
奥まですぐに入ってきちゃううっ
硬くてヌルヌルだからっ
ズブブブン

マズイかな――？
え？
ミツヒコ君のオチンチン
生の方が断然気持ちいんだもん
チュ
チュ
チュ
生（コレ）じゃなきゃ満足できなくなりそうだよ
僕は着けても生でも――
ノノさんのやーらかい体を抱ければ満足
あら？ホントに？
ムギュ
いいよほら！
満足するまで何度でも何回でも抱きな？

ノノさん
ベロチュウ
したーい
いいよ——
ペロペロしよ


ヌプ
ヌプ
ヌプ
んん
んっ
ん

グチュ
んっ
ん——っ
ハメながらの
チュウ好き…
ハァッ
私も…
もうダメ
出すねっ
え？

ズニュッ
あっ
ビチビチッ
すっ
ご…
アツアツ
いっぱい出たね？

僕 今日疲れて
ヘロヘロなのに
ボッキが収まら
ないんだ……
え？ ホントだ
まだカチカチね
じゃあマッサージ
してあげるね
ミツヒコ君は
楽にしてていいよ
わっ
たくさん溜めて
たの――？
ビキビキ
大好物の
オッパイも
どうぞ
うはっ

あーあ…ますます硬くなっちゃったあ
先っぽ……パンパンに腫れちゃってるね
あら？
自分でオッパイ犯したくなった？
疲れてるんでしょ？
んっ

僕…ノノさんの顔に出したい
え？
顔シャってヤツだあ？
パイずりとか——
男の子ってホントHなイタズラが大好きなのね
いいよ
顔に精子ピュッピュして——

ううっ
あっ
ん
ん――っ
も――
まだこんな
いっぱい出るなんて
すっごい
匂い……
ベトベト――

ふーっ
シャワー
ありがとう
ミツヒコ君も
一緒に入れば
よかったのに…
あ
眠ってた
のね……
あら？
寝てるのに
オチンチン大きく
なってる？
ヒゲ
ヒゲ
Hな夢でも
見てるのかしら？

イタズラしちゃえ！
ペロ
お返しだ
あ
私も濡れ過ぎ？
なんで眠ってるのにこんなにしてるの？
ビクッ
硬いからすぐ入るう
ニュッ
ズブリ
奥にグリグリ当たってる
硬い先っぽが中で擦れてるよ――！
眠りながらでも私のコト気持ちよくしてくれるんだあ
あ
あ

あ…オマンコ
締まっちゃう
オチンチンもっと
感じたいって
あ
あン
勝手にキュウって
締めつけてる
あ
んっ
あっ
やだっ
チュルー
出てるじゃん
も――っ
またベトベトになっちゃったあ
to be continued

【第7話】

撮り鉄の僕がコスプレ撮影を頼まれた結果

撮り鉄の僕が
コスプレ撮影を頼まれた結果

あ！
帰ってきた
……
お帰り
ミツヒコ君
え？
ノノさん
ヨミさん？
ドクン
ふたりで…
どうしたの？
うん
あのね…

ヨミが妊娠したんだって
え!?
……

でね？
ミツヒコ君…
ヨミとHしたの？

ヨミさん…
ホントに？

うん
したよ…

そか…
やっぱり…
ミツヒコ君が
妊娠させたって
ホントだったんだ

おめでとう！
ふたりの子供なら
きっとかわいいね
私帰るよ
じゃあ…
え!?

ノノさん？
ふたりとも
お幸せに…

早くノノタンを
追いかけたほうが
いいのでは？
え!?

大丈夫ですが？
妊娠中の探求は
安定期に入ったら
いたしましょう
ええ!?
だ…大丈夫
みたいだね…

でも…
ヨミさんは
大丈夫なの？

ミツヒコ殿
ヨミさん

待ってよ
ノノさ――ん
!!

ん？
どしたの？
なんで追ってくるかなぁ

ヨミとのコト言ってくれたらよかったのに――
私 自分のコト勝手にミツヒコ君の彼女だって思い込んじゃってたよ…
ポロ

ゴメン違うっ
ヨミさんは彼女じゃないんだよ

ううん！いいの…
私なんかがヨミにかなうわけないし
そもそもヨミと争うなんてできないもん

ノノさんっ
僕はっ…

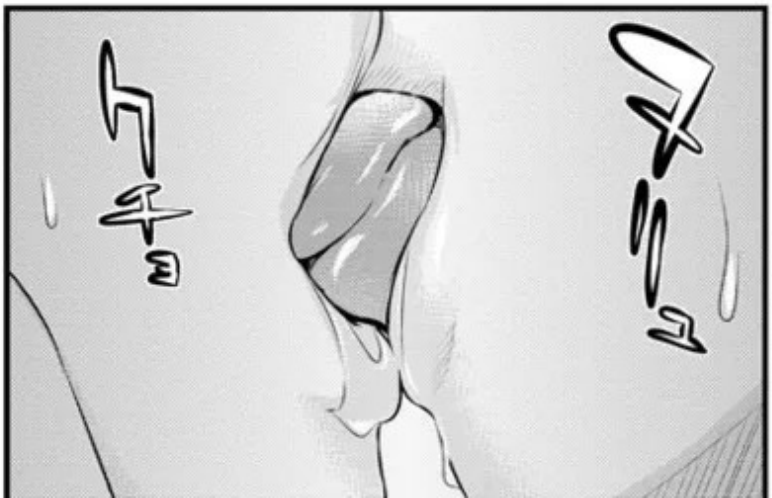
ノノさんを妊娠させたい
ドサッ
え
だって…
ジブッ
彼女じゃないヨミさんが妊娠して――
ボロン
彼女のノノさんを孕(はら)ませないなんてっ
ムム
ムムム
許されないよ！
ビキッ
僕ずっと思ってた…外出しやゴム出しなんてお遊びのHじゃなくて
本気の子作り種付け交尾(SEX)をノノさんとしたいって――っ
ちょっ…
子作りって？

ダメよ…
こんなトコ…

んっ

僕メチャメチャコーフンしてる
見たらわかるよ…も――っ
今したい！すぐやりたい

んっ



はっ

あっ

ダメダメ！
ホントダメ

やっ

あ！けっこう
濡れてる…

ノノさんもほしかったんじゃ？
違っ…
ヌッ
ホントダメだってば
私…ミツヒコ君のオチンチン入れられたらっ
んあっ
ズブブブブブブ
バッ
も〜〜〜っ
ズルイ…
ブロ

私がこのチンチンにメロメロなの知ってるんでしょ？
完璧に馴染んじゃってるの――
僕だってこのやわらか穴ぽこ大好きなんだ！
あっ
だったらヨミの妊娠中
私のオマンコで遊ばせてあげてもいいんだよ？
ヘコヘコ
チュポ
チュポ
チュポ
チュポ

そんなっ…
ビクッ
エロいコト
言われたら
僕〜〜〜〜っ
うっ
ビュッ
ビュッビュッ
あ…

ホントに中で
出しちゃったの？
これで満足
できた？

でちゃった…
あン

まだまだっ
妊娠させるまで
何度でもする！
ビクビク
ミツヒコ君…
本気なんだ

わかった…
いいよ！
え!?
子作りしよっ
でもココじゃイヤ！
ウチに来て

おじゃまします——
準備するから待ってて
ココがノノさんの部屋なんだ——

それ…コスプレの衣装だよね？
ノノさんが作ったの？
ん？
そうだよ

すごいね
どれか着てあげようか？
えっいいの!?
うん

ミツヒコ君て
裸エプロンとか
好きなんだ――
でねっ
クローゼットの
中でしよ？
え？
弟に
覗かれたら
イヤだもん
なるほど…
コスプレでとか
お遊びHみたい
かもだけど――
本気の子作り
SEXしようね
うん！

でも私…
え？
Hな遊び好きなんだ――
オチンチンシャブシャブさせて…
ペロッ

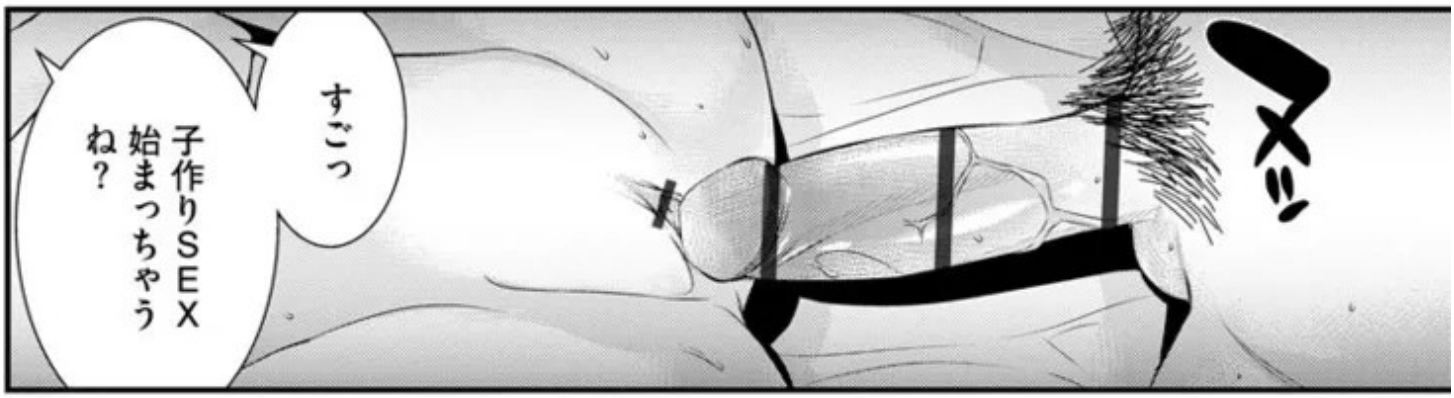
うあっ
ん――

き…きもちー
すごい（フゴヒ）
カチカチ（ハチハチ）デカチンチン（ヘハヒンヒン）
今からこのふっといのハメハメされて妊娠させられちゃうのね…

その前に僕も――
ベロン
あン
ペロペロしてくれるの？
ミチャ
ミチャ
あ――ん
ミツヒコ君て…
クニュクニュ
ホント舐めるのじょうずだよねっ…

ヤバイ
ヤバイ
そんなクリクリチュパチュパされたら――

もうダメ！
オチンチン
欲しくなっちゃった
交尾しよ？


すごっ
子作りSEX
始まっちゃう
ね？

ズブズブ
入ってくる…
ヨミのコト妊娠させて
自信たっぷりの極悪
種付け生チンチンが…

ミツヒコ君は
そんなに私を妊娠
させたいの？
んっ
もちろんさ！
ノノさんは
妊娠したい？
ドン
あ
そんなの…
言わなくても
わかるじゃん
え？
わかんないよ
――――

ねえ
言ってよ
それ聞かないと
僕…おもいきり
射精できない
あーん
も――っ

ミツヒコ君の赤ちゃん欲しいの

だから

膣内(ナカ)でいっぱいピュッピュして

わかった——

イクよ

きて

受精してあげる

うっ

ドクンドクドク

中でビクビクしてる

精子出ちゃってるんだ——…

まだ抜かないで…
え
大切なミツヒコ君の精子が流れ出ちゃうから…ね？
…ってかまだオチンチンカチンコチンね
ミチッ
ミチリ
うん
じゃあこのまま続けちゃう？
ミツヒコ君のオチンチン元気だからずっとつながってられるね

ダメよっ
そんな激しく出し入れしちゃあ
あっ
妊娠ミルクがこぼれちゃうよ

はあ…
あ――ん
ビクビクって…
また射精したの？

大丈夫！
んあっ
はいっ
おかわり
どうぞ

ノノさん
好きだよ――
私もっ
好きっ
ミツヒコ君
大好き
んっ
んー

まだ硬いね

このままもう1回する？

うん

するする！

今度は後ろからやらせて

うんいいよ

して――

あン

何？

よっと…

入れたままね…

コロ…

気持ちー
イッちゃいぞ
あン
コレ…
クリクリが
擦れて
あっ

なんでそんなコト
知ってるの？
も――っ
排卵を促したり
着床しやすく
なるって…
はっ
あ
オルガズムに
達すると妊娠
しやすくなる
イッたほうが
いいよ

ヤバイ
イッく…
ダメっ
あっ

僕もっ
中が収縮して精子を吸いとられてるみたい
抜かずに3度目なのに射精止まんない
キンタマの精子全部出した感じ
あン
あれ？
ノノさんどうしたの？
だっていっぱいピュッピュしてくれたのに
こぼしたらもったいないもーん
な…なるほど

to be continued

【最終話】

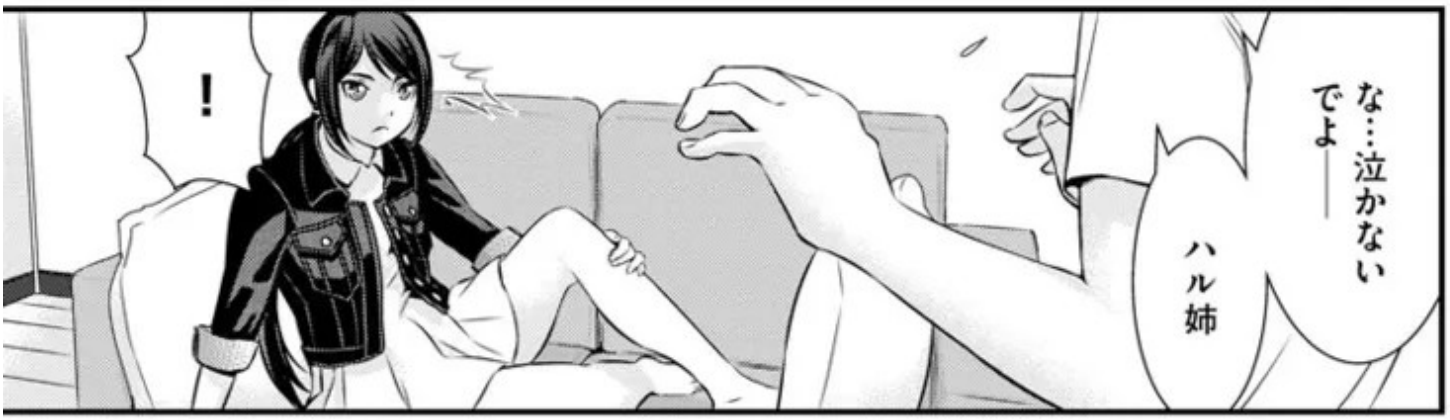
撮り鉄の僕がコスプレ撮影を頼まれた結果

撮り鉄の僕が
コスプレ撮影を頼まれた結果

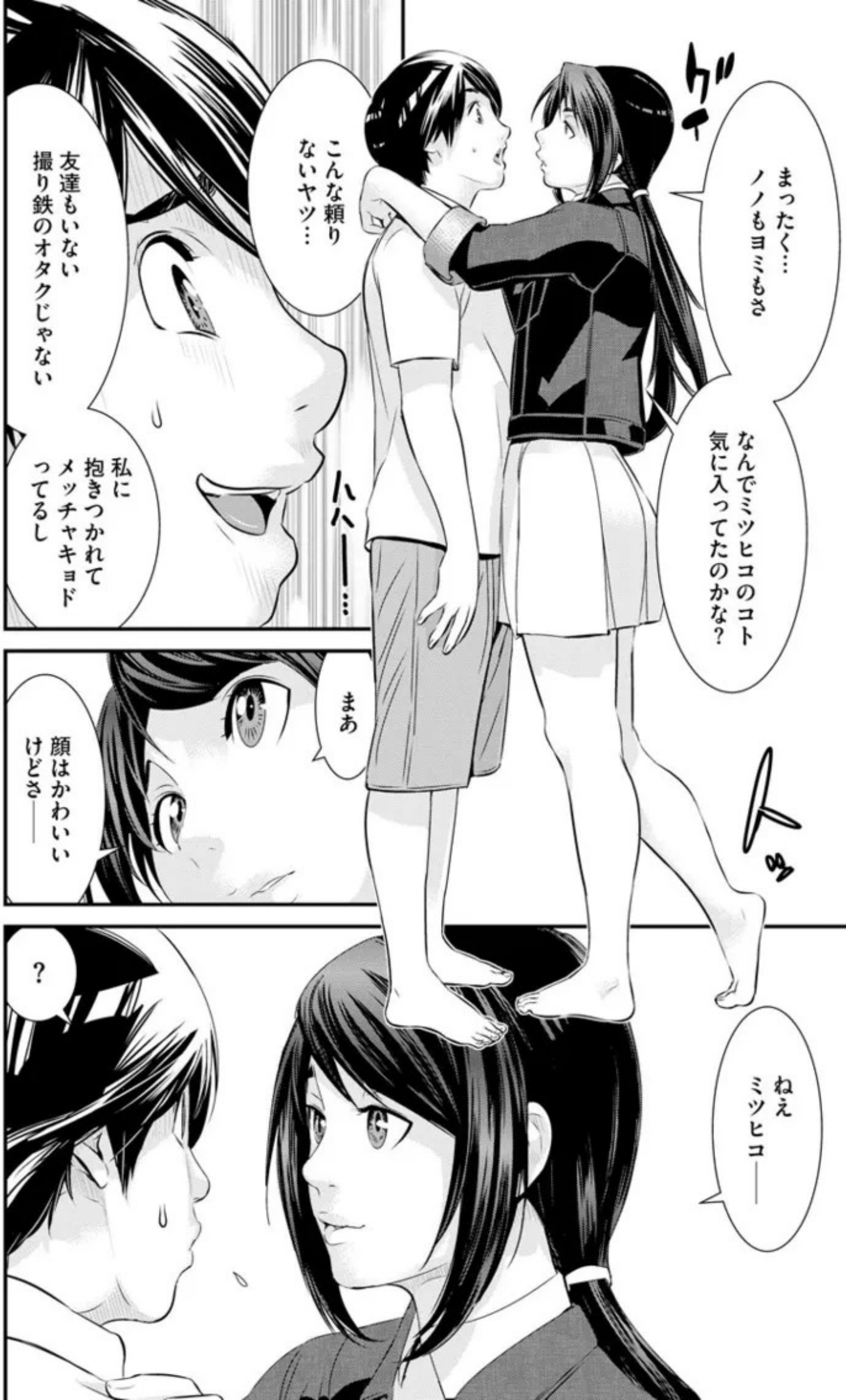
ピンポン
ピンポン
ピンポーン
オ――イ
ミツヒコ
いるんでしょ？
待って…
今開ける
って――
は…ハル姉(ねえ)
どうしたの？
あ
いつまで待たせる
のよまったく！
ミツヒコの部屋
久しぶり――
去年の撮影
以来よね？

みんなでやったあのコスプレ撮影楽しかったなぁ
そ…そうだね
ノノもヨミも卒業したらホント疎遠になって…
あのふたりはなぜかミツヒコのコト気に入ってたじゃん？
もしかしてって…
やっぱ知らないよね――…
まったく連絡が取れなくってさあ…
ミツヒコ 何か聞いてない？
ミツヒコはふたりのコト知ってる？
え!?

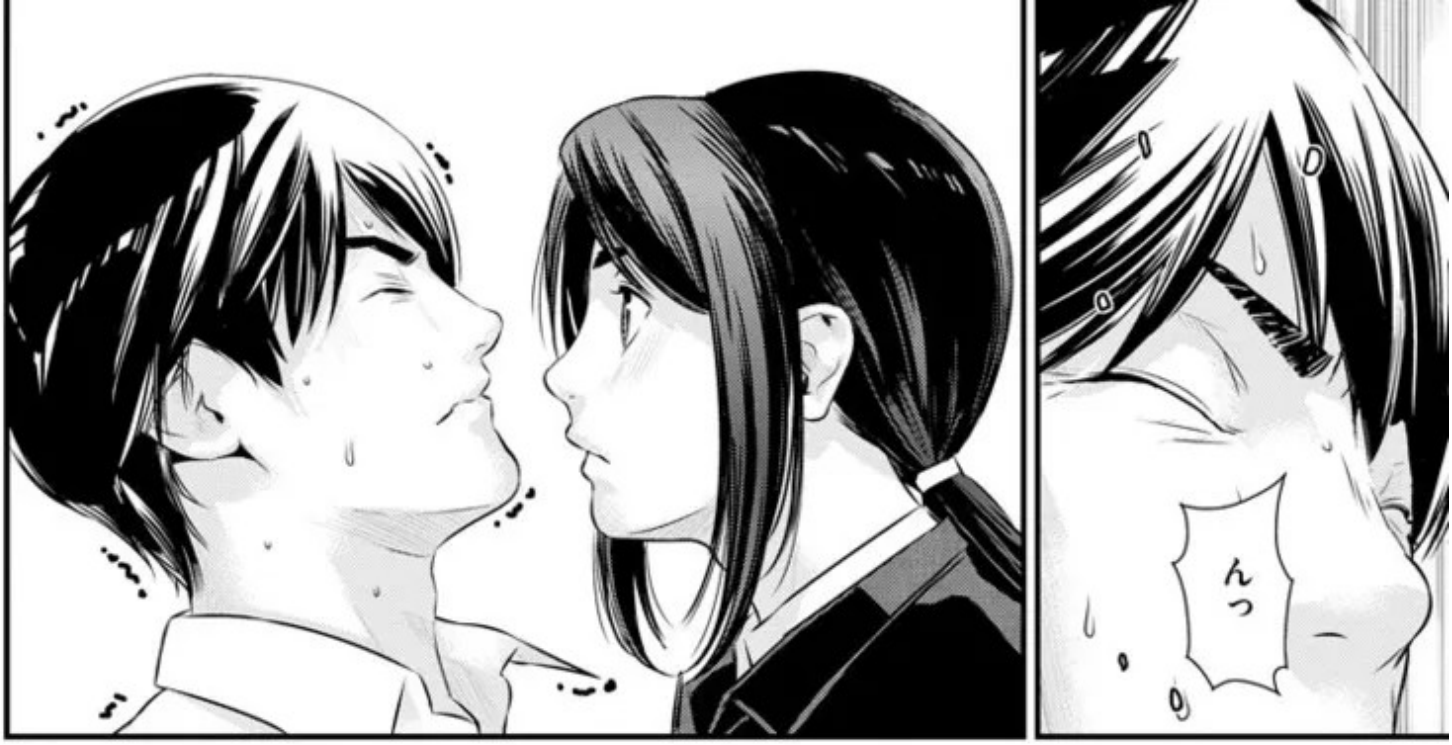
あんなに一緒だったのに…
卒業したらこんなにも見事にバラバラになるなんて
うるっ
信じられないよホント悲しくなっちゃう…
うるw


な…泣かないでよ——
ハル姉
！

泣くかバカっ
生意気言うな！
何よっ
なんで謝ってんの？
えっ
ゴメン
慰めるならちゃんと慰めろ！
情けないヤツ！


まったく…
ノノもヨミもさ
なんでミツヒコのコト
気に入ってたのかな？
グイ
こんな頼り
ないヤツ…
友達もいない
撮り鉄のオタクじゃない
私に
抱きつかれて
メッチャキョド
ってるし
ハハーー…
まあ
顔はかわいい
けどさ——
ねえ
ミツヒコ——
？

キス
しよっか？
え!?
やだよ！
何それ？
ムカツク！
小さいころ
よくしてた
じゃん
僕だって
いつまでも
ハル姉の言いなり
じゃない
幼稚園のころとは
違うんだからさ
何が違う
のよ？
うっさい
チューするっ
させろっ
んぐっ


んっ

バッカじゃない？
するわけないじゃん！

ミツヒコ…
あの約束覚えてる？
え？

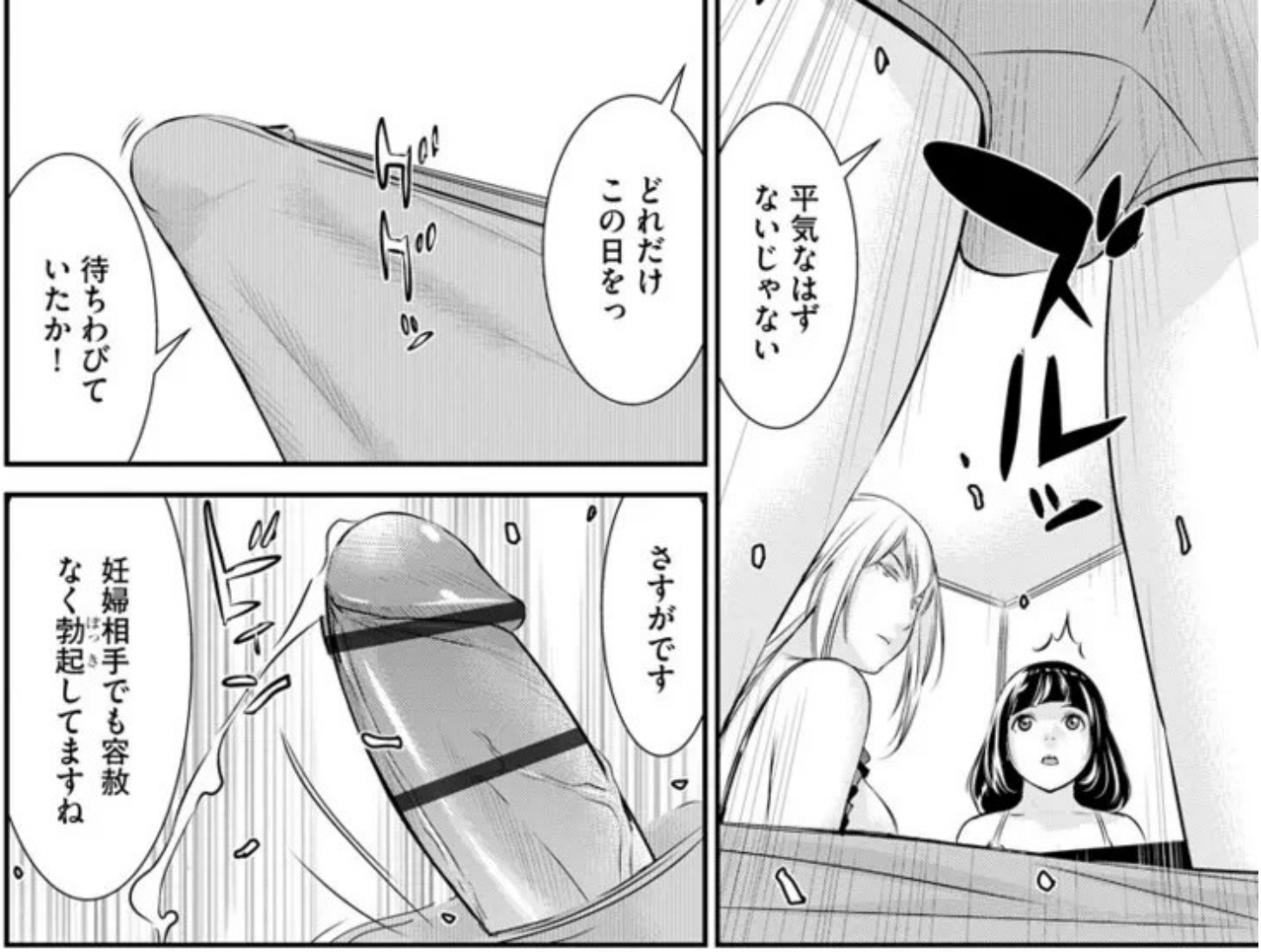
まあいっか…
あ――あ
アホらし…
は…
ハル姉？
帰るね――
バタン
ふ――
なんだったんだよ
まったく――
ニヤッ

……
ハル姉
帰ったよ
そっかあ

ミツヒコ君とのコト話すにしてもこの姿じゃね…
タイミングが悪かったですね

タイミング云々よりこの事実を知ったらメチャクチャショック受けるんじゃ…

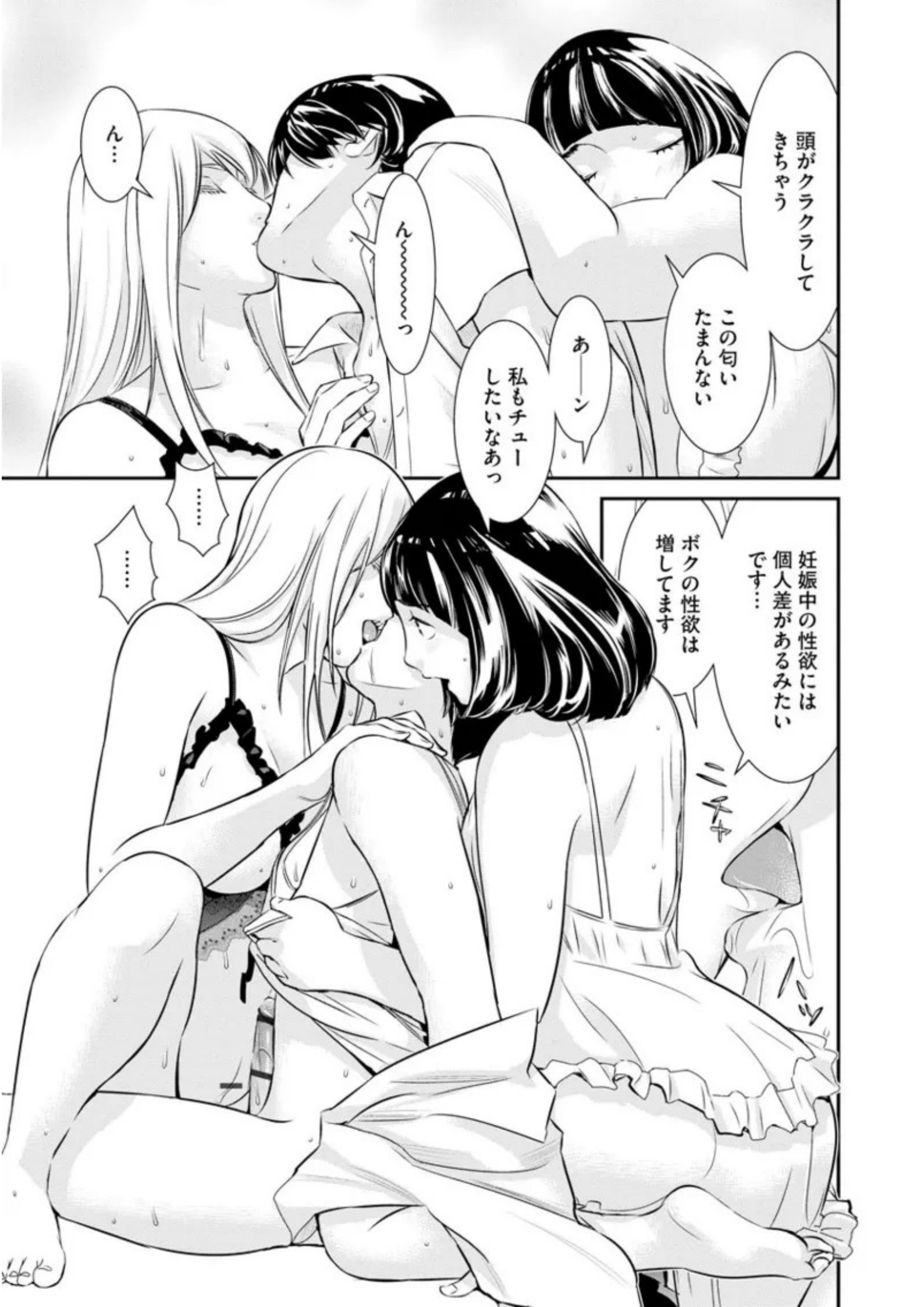
確かに…
かわいがってた弟分が親友ふたりを手籠めにして孕ませたなどと…
でもミツヒコ君にキスを迫るとかヒヤヒヤだよ
ハルまで凶悪チンチンで犯されるんじゃ？って…
凶悪って…
ハル姉にそんな気起こさないから
でも私が妊娠してから今日までオナニーすらしてないんでしょ？
そんな溜めてて平気なの？


平気なはずないじゃない
どれだけこの日をっ
待ちわびていたか！
さすがです
妊婦相手でも容赦なく勃起してますね

ふむ…久々に見るからか
思った以上に男性器が大きく立派に見えます
すっご…
タマタマもパンパンに膨れてる――

あうっ
久しぶりの感触
高揚してきます
ムキュ
ミツヒコ君の
匂いだ——
スンスン
口淫いたします
レロッ
探求？
始めるんだ？
グポッ
ポ
プポッ
ヤバイよコレ
マジ溜まってるんだからっ
気っ持ちっ
思い切り出してください
ニッチャ
ダメ…
出るっ
うん
出しな？
ビュッビューって溜めてたヤツ

うっ
……
ビュルー
ピュッピュしてるミツヒコ君の顔ってかわいくて好き
あ
ううっ
射精止まんなっ…
長期間溜め込んだコトを物語る
臭くて黄ばんだゼリー状の精液ですね…

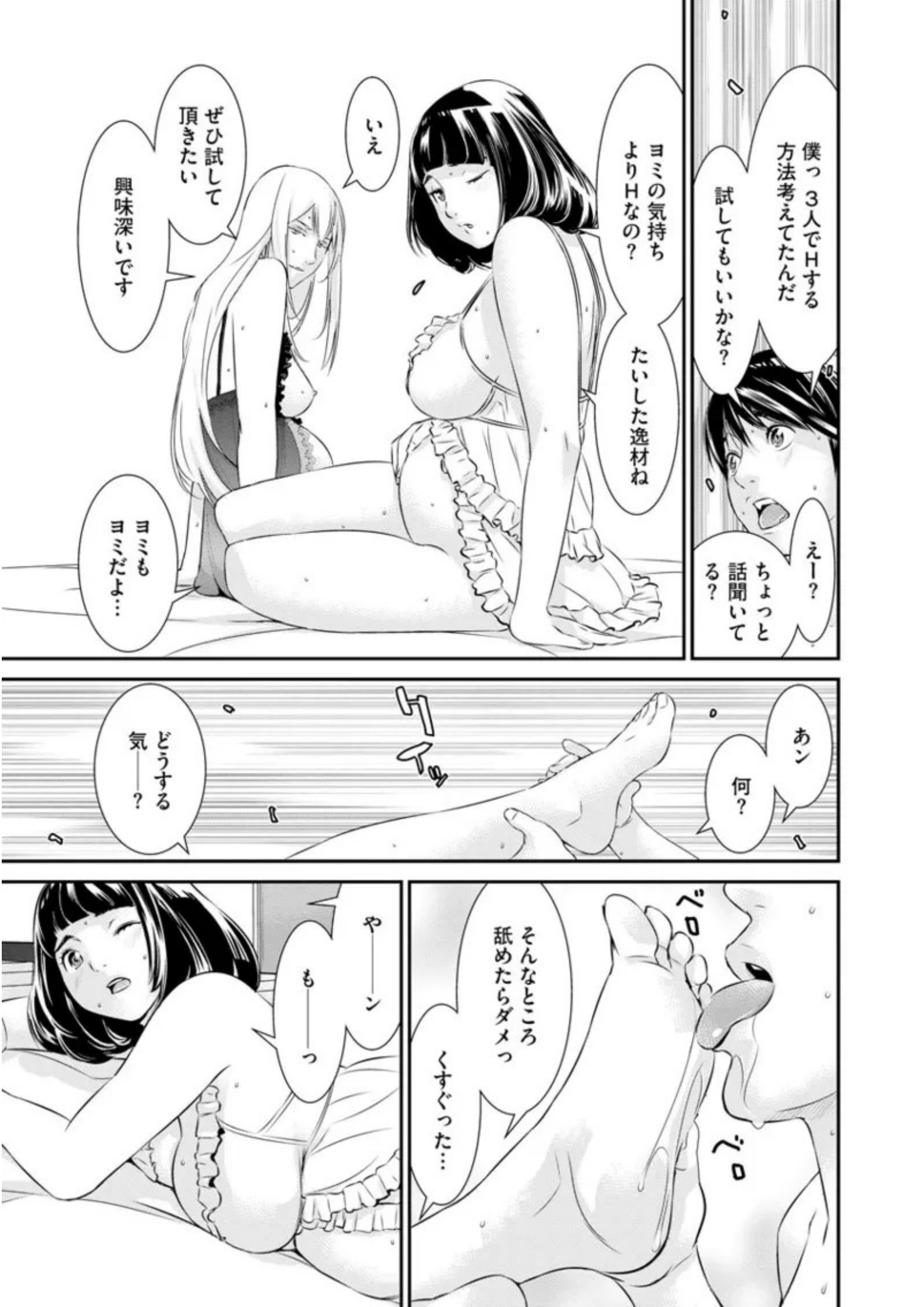

頭がクラクラしてきちゃう
この匂いたまんない
あーン
私もチューしたいなあっ
ん〜〜〜〜〜っ
ん…
……
……
妊娠中の性欲には個人差があるみたいです…
ボクの性欲は増してます

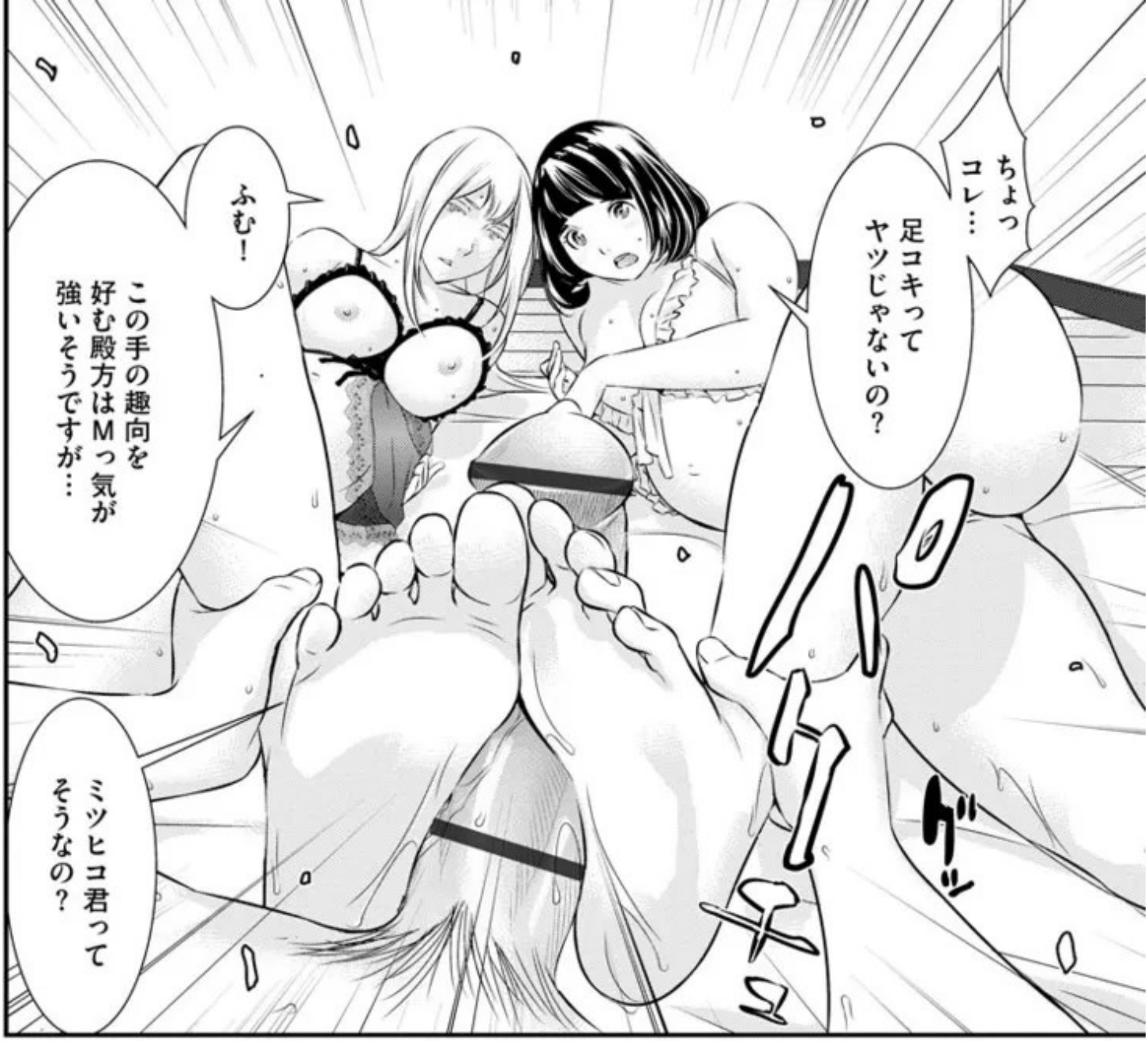
ミツヒコ君のコト（オトコノコ）取り合うの楽しいかも――

私とミツヒコ君婚約するけど
ヨミはそれでいいの？
ふむ…

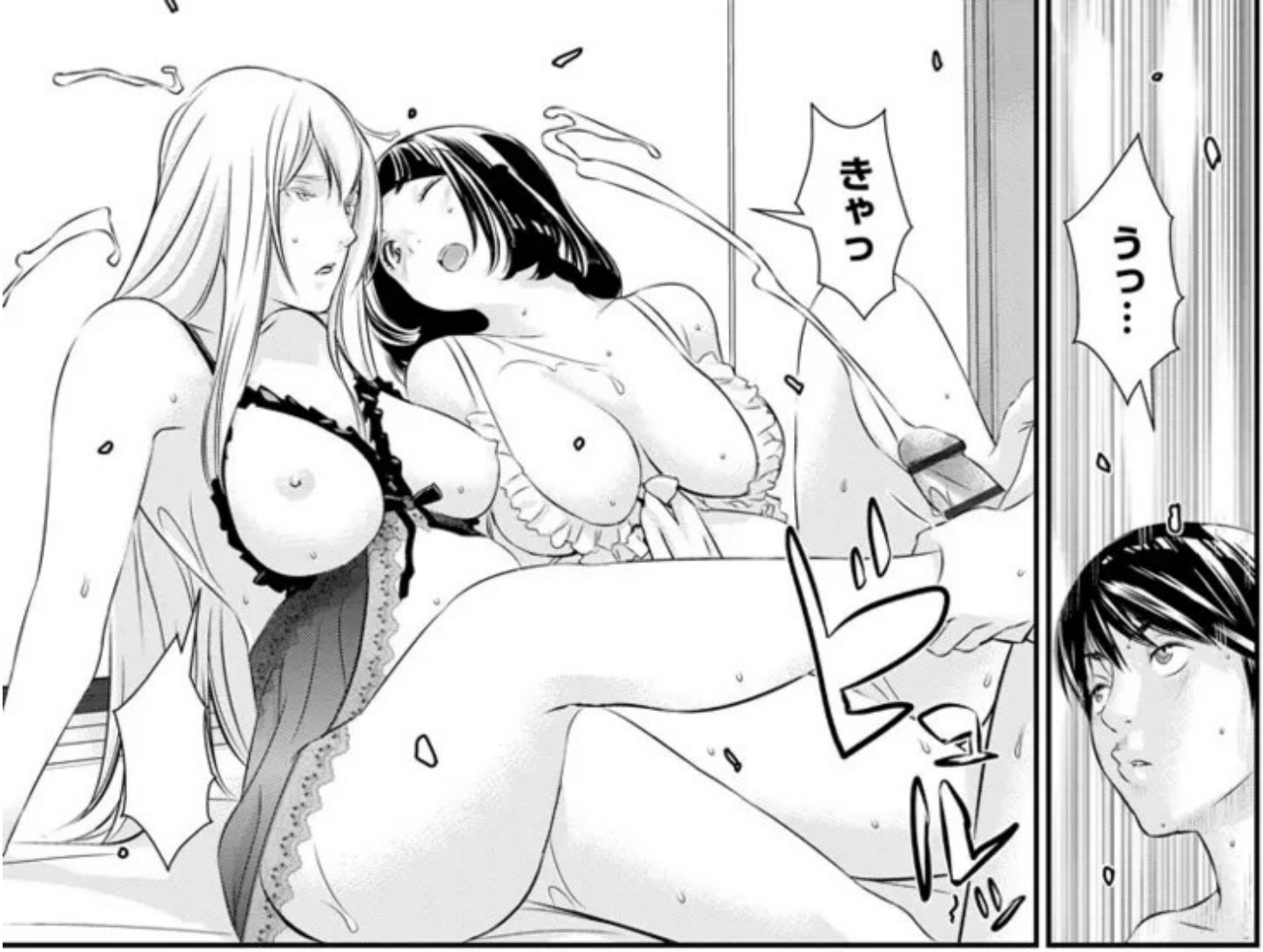
ボクは性交渉妊娠 出産がしたいだけです
でもなんでミツヒコ君を選んだの？

ノノタンにいわれるまま怒張した男性器を露出して撮影を続ける童貞…
そのような逸材中々いません
あはっ
逸材だってミツヒコ君よかったね？

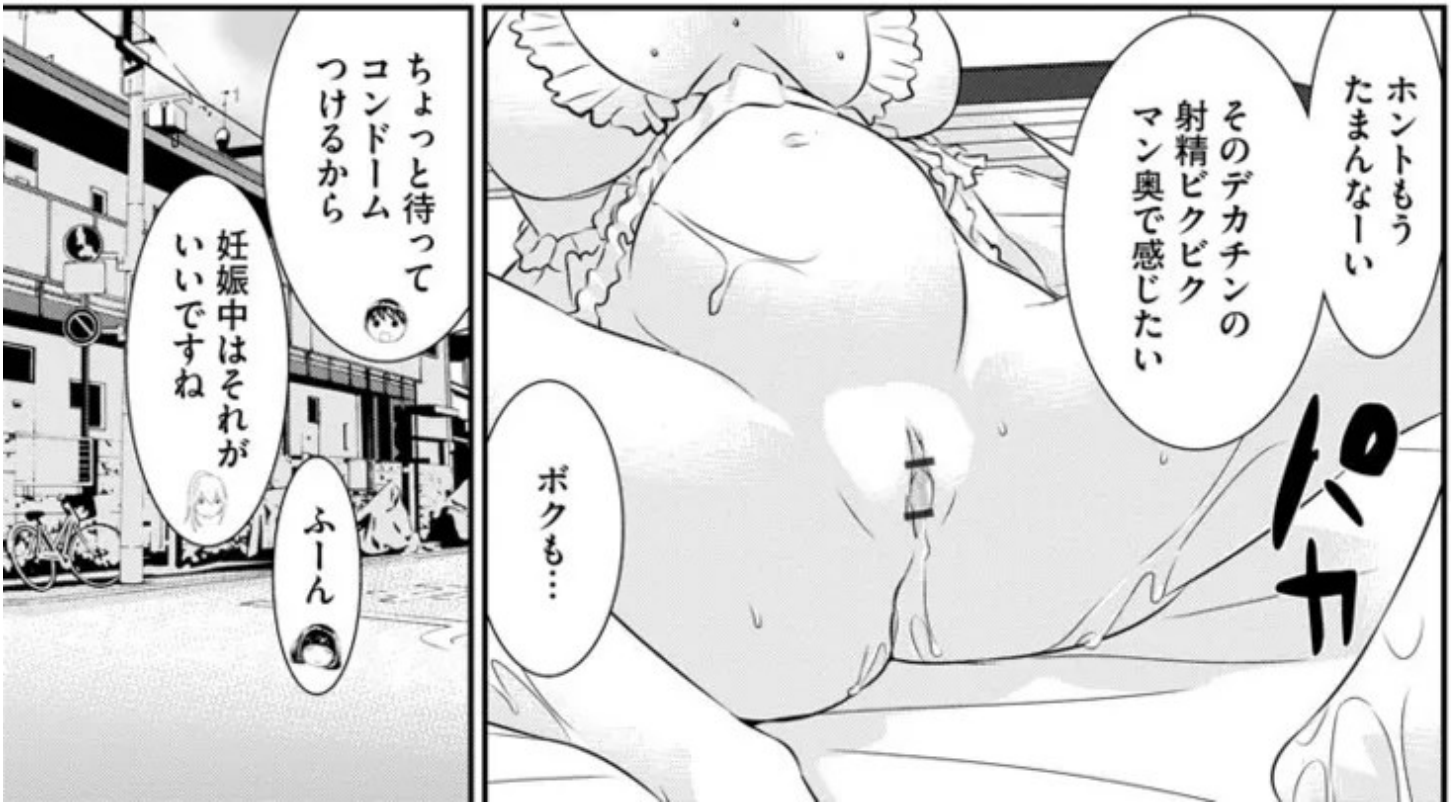

僕っ3人でHする方法考えてたんだ
試してもいいかな？
えー？
ちょっと話聞いてる？
ヨミの気持ちよりHなの？
たいした逸材ね
いぇ
ぜひ試して頂きたい
興味深いです
ヨミもヨミだよ…
あン
何？
どうする気――？
ペロ
ペロ
そんなところ舐めたらダメっ
くすぐった…
や――ン
も――っ


ちょっ
コレ…
足コキって
ヤツじゃないの？
ふむ！
この手の趣向を
好む殿方はMっ気が
強いそうですが…
ミツヒコ君って
そうなの？

チンチン
ゴリゴリ
ふむ…
男性器を
土踏まずで
感じるのも…
やっ…
気持ち
いいかも
ふむ


うつ…
きゃっ
ドピュ

ビクビク
射精した
チンチン
足の裏で
ドクドクって
感じちゃった
ブルッ
ゴクリ
……


ホントもう
たまんなーい
そのデカチンの
射精ビクビク
マン奥で感じたい
パカ
ボクも…
ちょっと待って
コンドーム
つけるから
妊娠中はそれが
いいですね
ふーん

全部入れても平気かな？
ミツヒコ殿
ボクにはクンニリングスして頂いてもいいですか？
おっき…
赤ちゃんに届いちゃうかも
いいよ…ヨミさんのいい匂いする
ゆっくり気遣いパコパコ気持ち——
ミツヒコ殿のこの舌技…
待ちわびていました
ズブブ
ヌププ
エハッ
ヌリッ
ヌプ
ヌル
チュプ

そんな執拗に陰核ばかりこねくられては…
すぐに達してしまいます
私もっ…ご無沙汰チンチンがよすぎて――
チュパ
チュパ
チュパ
チョチョ
ぼっ僕もっ
イっちゃいそ…
んぶ
んぶ
……
ああっ
ビクッ
ビクッ

ヌポッ
あっ
ミツヒコ殿
今度はボクにも
いたしてください
ヌポッ
ペチッ
うん
……
わ――
ふっといデカチン
ヨミの中にズブズブ
入ってく――
ズブブブブ
赤ちゃん
びっくりしない
いかな？

ゴゴゴ…
産道が広がって産みやすくなったりする？
ミチッ
いえ！膣を拡げても出産には関係ないようです
それより…出産で快感を得られるのをご存知ですか？
何それ？出産って気持ちいいの？
ヌプヌプ
出産でオルガズムに達するケースがあるとか
ボクはぜひとも体験してみたい
私も！気持ちいい出産してみたーい
なんか楽しみになってきた
ブル
ブル
出るっ
ビクビク
……

ミツヒコ殿…
出産したら
すぐにふたり目が
欲しいのですが…
私も——
子ども4人は
欲しいもん

何度でも孕ませて？
お願――い
いっぱい産んであげるからね

僕 ミツヒコは
学校卒業後すぐ
ノノさんと結婚

ヨミさんの赤ちゃんも
含めて3人の
家族ができた

ノノさんとは
ノノさんのふたり目を
鋭意製作中

念願だった
オルガズム出産を
したヨミさん

彼女はすでに
僕とのふたり目を
宿している

ハル姉は…

ミツヒコ

ホント生意気

私と結婚
するって約束
してたろ!?

幼稚園の時
したヤツ!?

そして義弟の槙(まき)クン
妊娠中アナルセックスは
よくないという理由で
探求はお預けらしい…

オレって
アナル専用?

◆END◆

新妻強制プレイ

撮り鉄の僕が
コスプレ撮影を頼まれた結果

お隣に越して来た
新婚の安住(あずみ)です
はあ？
はあ…

中河(なかがわ)クン!?
え？ もしかして皆川(みながわ)先輩ですか？
あっ なんだー優子(ゆうこ)の知り合い？

次の日…
ホント
驚きました
皆川先輩が隣に
引っ越して来るなんて
あっ 今は安住さん
でしたね
奥さん

やだ…照れちゃう
奥さんなんて
中河クンだってこんな
立派なマンションに
住んでてスゴいね！
はい…頑張って
働きましたよ
やっぱ家庭を築いてこそ
大人の男でしょ？
え!?
中河クンも
結婚を

いいえ
結婚どころか
彼女すら
いませんよ——
家庭を持った時の
ためにローンを組んで
買ったんです
へ——
そうなんだあ

でも僕はもう
終わりです
え!?
先日 会社をクビに
なりました
もうローンも
払えません

夢も財産も
全部失いました
最後に先輩の幸せ
そうな顔見れて
よかったですよ
中河クン
そうだ!
先輩にひとつだけ
お願いしても
いいですか?
え?

ただいま——
お帰りなさい
あ・な・た
ちょみみーん
いいなぁ
やっぱいいなあ
新妻！
オレも結婚
して——!!
したかった
よ——…
ちょっと中河
クン？
大丈夫！君だって
できるからあ
ヘタレ

いえっ
無理です
だから今だけ
そんな気分に
させてください！
え!?
ダメよ
何するの!?

先輩は今
僕の奥さん
なんです
・・・・
こうするのは
あたりまえじゃ
ないですか
!!

ダメダメ
中河クン
ダメよ！
はっ

一度だけ
今だけ
哀れな僕に
施しを――！
あ
お願いしま
――す！

なっ
なんスかコレ!?
ツルッツル
じゃないですか!?
やっ

ダンナがこの
方がコーフン
するって…
頼まれた
から――…

先輩は変わり
ませんね…
あん

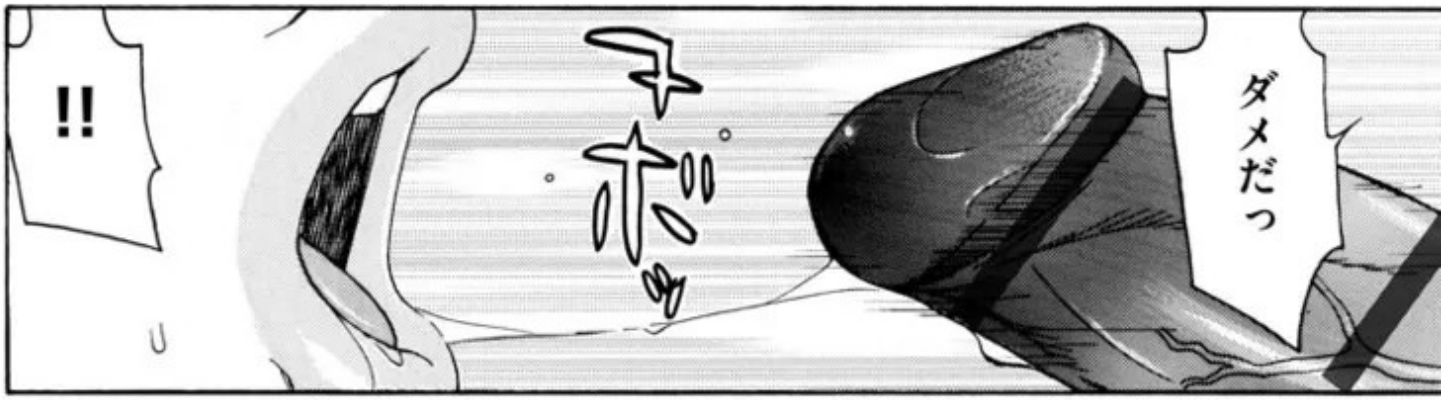
あの時も
そうでしたねっ
頼まれたら
断れない…
一度だけ
一度だけ
だからね
はい…
最高の
初体験
でした
僕の学生時代
一番の思い出
ですよ…
あっ

それじゃ もうひとつ
お願いしちゃお！
!!
あの時はして
もらえなかった
フェラ！
一回だけ
お願いしますよ

お願いしますよ
スゴイ…

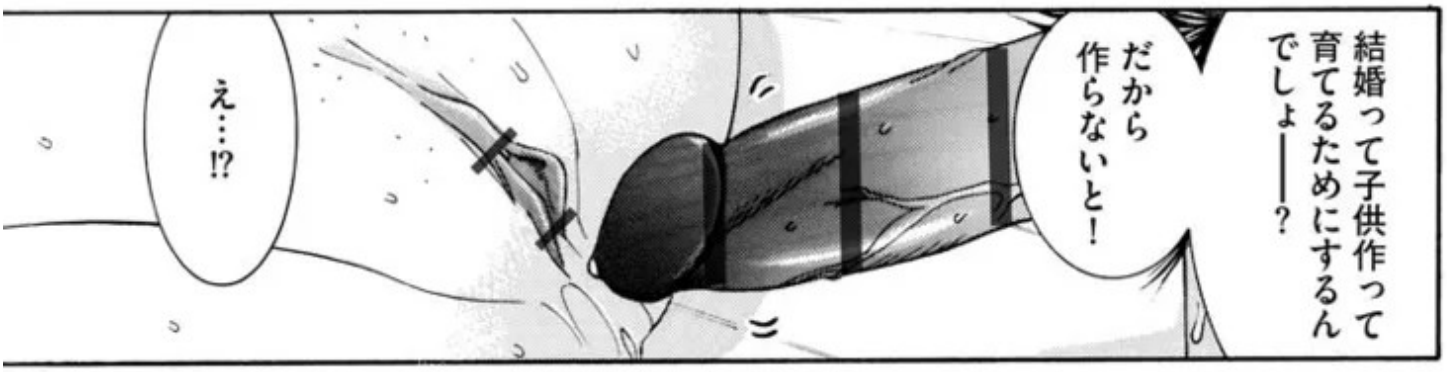
い…一度だけだからね
うはっ
すげっ

あ――
新妻フェラ…
気持ち――っ
ちょ――っ
気持ち――っ


ダメだっ
!!

もう出ちゃいそう
だから合体しちゃいましょ――
あっ

あっ
先輩
？
生でお願いしても
いいですかね？
だっ
ダメよ
ダメっ
赤ちゃんできちゃうから


結婚って子供作って
育てるためにするん
でしょ――？
だから
作らないと！
え…!?

さすが新妻
ですね！
ヌルヌルでいつでも
準備ＯＫなんだあ
あっ

あっ

そんなっ
いきなり奥までっ

やったあ！
うひっ
初体験も初生ハメも
先輩が相手で幸せです

これがガチンコのSEXなんですね!?
気持ぢぇ——っ
やっ
あ
あン

熱くてやわらかくて
ヌルヌルなのに…
締めつけは凄い
――っ
こんなオマンコに
毎日射精できるなんて
やっぱ結婚って
いいですね？
ひっ
あ
あ
じゃあそろそろ
膣に射精しますね？
あっ
ダメよ！
ホントできちゃう
から――っ

そんなコト
言ったって
先輩のオマンコ
凄い締めつけで…
あ
あ

僕の射精を
促してるんじゃ？
ホントは中で
出してほしいん
でしょ？
えっ？

お願いします
ね？
今夜ダンナと
子作りすれば？
う…

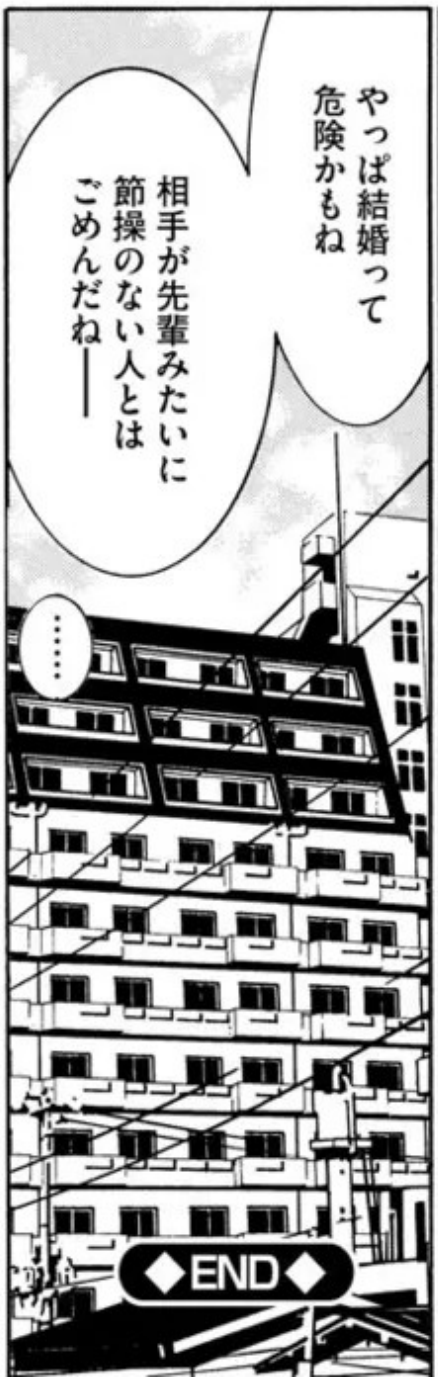
ね？
ね？
ね？
でも…
それは…

大丈夫
中に精子が欲しいのは
新妻として
当然のコトですよ
一度だけっ
一度だけ
だからねっ
わかってます
それじゃ一番深い
所で出しますね？
えっ!?
そんなっ

うっ
うっ
うっ
あっ
出てる
出ちゃってる
——っ

ごめん先輩
ちょっと出しすぎちゃったかも

ありがと——
もう思い残すコトないで——す
ハァ
ハァ
ハァ
あっ
今夜はダンナさんにクンニさせない方がいいですよ！


やっぱ結婚って危険かもね
相手が先輩みたいに節操のない人とはごめんだね——
……
◆END◆

お久しぶりです。らーかいらむです。
単行本「撮り鉄の僕がコスプレ撮影を頼まれた結果」を
手に取って頂きありがとうございます。

連載開始が平成28年、随分と時間をかけて
しまいました。
まさか、全8話終了前に元号が変わるとは
思っていませんでしたよ。
お陰様で自由に楽しく描かせてもらえました。
読者の皆様にも楽しんでもらえたら幸いです。

今回の仕事を紹介してくれた伊駒先生、
原稿を辛抱強く待ってくれた担当さんには
とても感謝しております。

今後はもうちょっとペースを上げつつ
更に楽しく漫画を描いていけ
たらなと考えております。

どこかで見かけることなど
ありましたら、また読んで
もらえると嬉しいです。

らーかいらむ

RK COMICS CYBERIA SERIES
**撮り鉄の僕が
コスプレ撮影を頼まれた結果**
2019年12月20日　初版第一刷発行

著者　らーかいらむ

発行人　小澤 誠昭

発行所　株式会社 楽楽出版
〒102-0082
東京都千代田区一番町29-6
TEL 03-3222-6516（編集部）
TEL 03-6865-6162（出版営業部）
www.rakurakushuppan.com

印刷所　大日本印刷株式会社

本書の無断転載・複写・上演・放送を禁じます。

また、本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作権法上の例外を除き禁じられています。
本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内での利用であっても、著作権法上認められておりません。

本書の掲載作品はすべてフィクションです。
実在の人物・事件・団体等には一切関係ありません。

©RA-KAILUM2019 printed in Japan
ISBN978-4-86704-415-5